

令和6年度
(2024年度)

事業報告書



社会福祉法人 八王子市社会福祉協議会

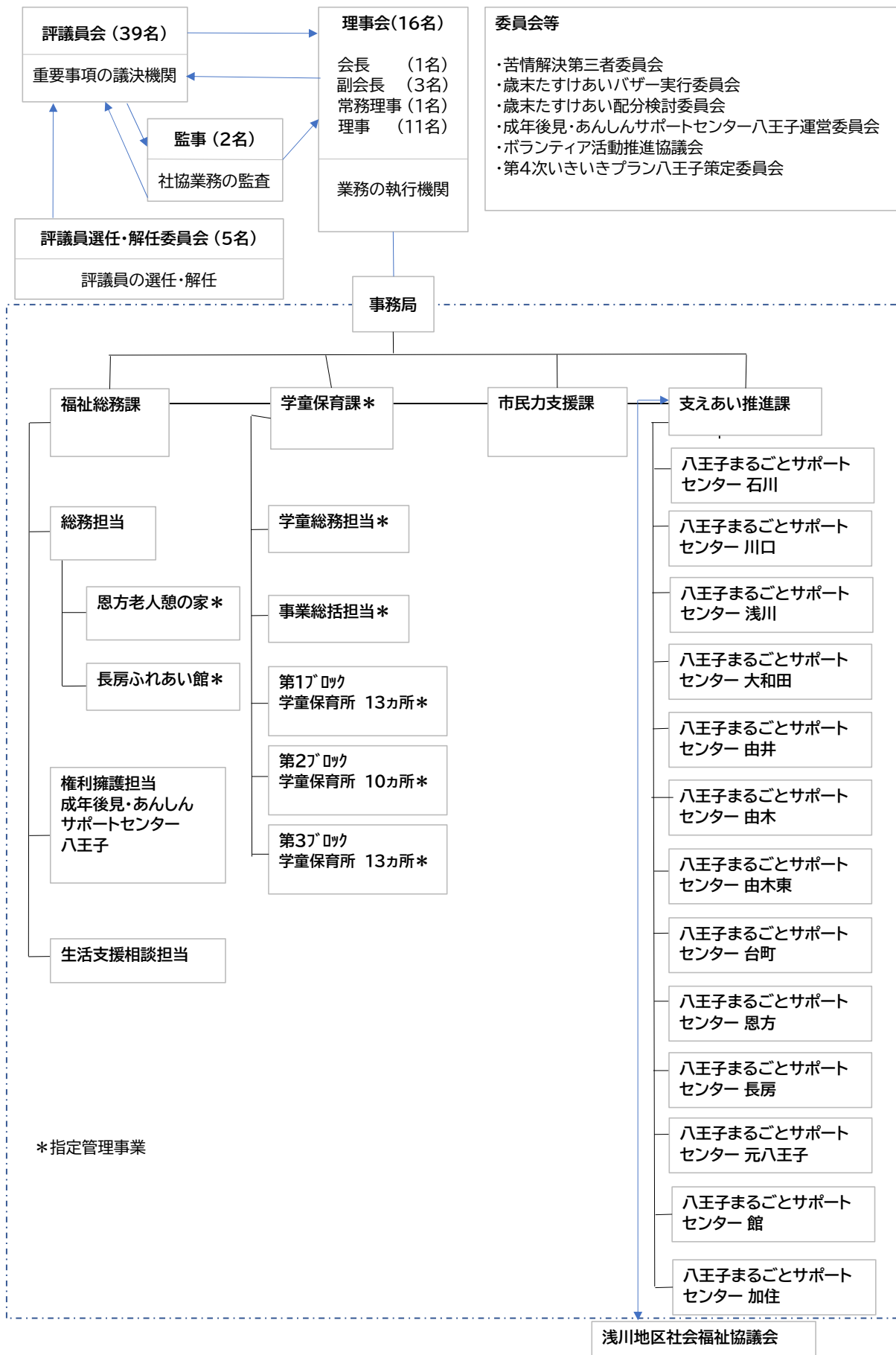
1. 法人運営事業	1
(1) 組織図 (2) 組織運営 (3) 監査 (4) 財務管理 (5) 委員会等 (6) 会員募集 (7) 寄付 (8) 寄付物品の配分・受領先紹介 (9) 不要物品等回収による自主財源の確保 (10) 授賞式 (11) 民生委員児童委員協議会との連携 (12) 後援名義の使用承認 (13) 広報誌「社協だより」発行 (14) ホームページリニューアル (15) 情報発信の管理 (16) 実習生の受け入れ (17) 浅川地区社会福祉協議会への支援 (18) 社会福祉法人のネットワーク化	
2. 地域福祉事業	8
(1) 第4次いきいきプラン八王子の策定 (2) 子ども福祉事業 (3) 地域子ども支援事業(はちおうじミライ応援団) (4) 高齢者福祉事業 (5) 障がい者福祉事業 (6) 地域福祉活動事業 (7) 地域福祉活動団体への助成 (8) 福祉団体等への助成 (9) その他地域福祉事業	
3. ボランティア活動推進事業	19
(1) ボランティア相談・活動支援 (2) ボランティア活動普及・登録推進 (3) 大学生との連携強化事業 (4) ボランティア講座の開催・学校等への車いす体験学習 (5) 災害ボランティアセンター事業 (6) 車いすの無料貸出し (7) ボランティアセンター南大沢分室の廃止	
4. 高齢者ボランティア・ポイント制度事業	29
5. 八王子まるごとサポートセンター運営事業	30
(1) 相談支援 (2) 参加支援 (3) 地域づくりに向けた支援 (4) 課内会議・CSW相談援助研修 (5) その他	
6. 八王子市孤独・孤立官民連携地域プラットフォーム構築	34
(1) 孤独・孤立プラットフォーム構築に関する地域企業訪問 (2) 地域プラットフォーム構築に関する意見交換会 (3) 孤独・孤立対策官民連携プラットフォームシンポジウム	

7.ういずサービス	36
8. 生活福祉資金貸付事業	37
(1) 福祉資金	
(2) 緊急小口資金	
(3) 総合支援資金	
(4) 不動産担保型生活資金	
(5) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金	
(6) 臨時特例つなぎ資金	
(7) 新型コロナウイルス感染症にかかる生活福祉資金特例貸付	
9. 受験生チャレンジ支援貸付事業	39
10. 要支援者個別避難計画事務受託事業	40
11. 福祉サービス総合支援事業	41
(1) 利用者サポート事業	
(2) 地域福祉権利擁護事業	
(3) 財産保全・管理サービス	
(4) 苦情対応等専門相談	
12. 成年後見活用あんしん生活創造事業	43
(1) 成年後見制度の利用相談	
(2) 成年後見人等への支援	
(3) 地域ネットワークの活用	
(4) 法人後見監督	
(5) 法人後見	
(6) 支援検討会	
13. 学童保育事業	47
14. 放課後子ども教室事業	49
15. 歳末たすけあい運動事業	49
16. 恩方老人憩の家管理運営事業	50
17. 長房ふれあい館指定管理運営事業	51
18. 自動販売機設置事業	51
19. 共同募金運動に関する事業	52
(1) 赤い羽根共同募金運動	
(2) 赤い羽根共同募金地域配分	

1. 法人運営事業

(1) 組織図

組織図 社会福祉法人 八王子市社会福祉協議会（令和7年3月31日現在）



(2) 組織運営

理事会（16名）

開催回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
開催日	6月7日(金)	9月12日(木)	11月29日(金)	12月5日(木)	3月18日(火)
出席理事	13名	15名	10名	16名	14名
出席監事	2名	2名	2名	2名	2名
提出議案数	8件	5件	4件	1件	15件
決議議案数	8件	5件	4件	1件	15件
主要議案	・ 令和5年度計算書類及び財産目録並びに事業報告の承認 ・ 社会福祉法人八王子市社会福祉協議会 評議員選任候補者の推薦について ・ 補正予算について(3件) ・ 令和7年度事業計画(案)の同意について ・ 令和7年度予算(案)の同意について				

※第4回は第3回理事会決議において定足数に達しない議題があったため書面開催とした。

評議員会（39名）

開催回	第1回	第2回	第3回	第4回
開催日	6月26日(水)	9月26日(木)	12月19日(木)	3月27日(木)
出席評議員	31名	33名	28名	31名
提出議案数	1件	2件	1件	3件
決議議案数	1件	2件	1件	3件
主要議案	・ 令和5年度計算書類及び財産目録並びに事業報告の承認 ・ 補正予算について(3件) ・ 令和7年度事業計画(案)の承認について ・ 令和7年度予算(案)の承認について			

評議員選任・解任委員会（5名）

開催回	第1回
開催日	9月24日(火)
出席者数	選任解任委員:4名/理事:1名
主要議案	・ 評議員の選任について

(3) 監査(2名)

開催日： 5月28日(火) 内容： 令和5年度（令和5年4月1日～令和6年3月31日）
事業執行状況及び社会福祉事業、公益事業、収益事業の決算についての監査

(4) 財務管理

各種福祉基金や社会福祉事業積立金の資金について、公共債である国債・政府保証債・地方債（都道府県・政令指定都市）を中心に、安全性を第一に効率的運用を図った。

3月末日現在残高

・地域社会福祉基金	700,365,125 円
・八重垣耀子福祉基金	221,741,993 円
・アイバンク福祉基金	18,105,782 円
・社会福祉事業積立金	186,604,317 円
運用益：	5,689,758 円

(5) 委員会等

・苦情解決第三者委員会（現員5名）

開催回	第1回
開催日	10月15日(火)
出席者数	苦情第三者委員:4名
主要議案	・令和6年度八王子市社会福祉協議会の事業について

・成年後見・あんしんサポートセンター八王子運営委員会（現員6名）

開催回	第1回	第2回	第3回	第4回
開催日	6月6日(木)	9月5日(木)	12月5日(木)	3月6日(木)
出席委員数	4名	6名	4名	4名
主要議案	・センター事業報告 ・センター事業計画 ・財産保全・管理サービス事業と地域福祉権利擁護事業の報告 ・市民後見人受任状況について ・法人後見事業について ・市民後見人養成事業について ・第4次いきいきプラン八王子(八王子市地域福祉推進計画)の計画素案について			

ボランティア活動推進協議会 (現員15名)	第1回	第2回	第3回
	6月11日(火)	10月2日(水)	2月20日(木)
出席委員数	13名	12名	11名
主要議案	・第4期地域福祉計画について ・八王子市地域福祉推進計画(いきいきプラン)について ・ボランティア活動推進協議会の今期における意見聴取	・いきいきプラン策定に向けて	・ボランティア活動推進事業の新たな取組について

・いきいきプランに基づき所属横断的に組織された職員による各種委員会

- ① 災害ボランティア活動推進委員会 : 23ページ参照
- ② 広報委員会
効果的な広報について、SNSの活用やホームページのリニューアルについて検討を行った。
- ③ 自主財源確保拡充委員会 : 4ページ参照
- ④ 研修体系策定委員会 : 9ページ参照
- ⑤ 研修委員会 : 9ページ参照
- ⑥ 財務検討委員会 : 開催実績なし

(6) 会員募集

① 会員会費

財政基盤の安定、及び団体PRを目的に、町会・自治会・管理組合等の協力のもと、会員募集を実施した。

令和6年度実績	件数(件)	金額(円)	協力団体：八王子市町会自治会連合会		
正会員(500円以上)	9,095	5,552,890	過去3年間の実績	件数(件)	金額(円)
賛助会員(3,000円以上)	161	581,681	令和5年度	10,373	8,881,576
特別会員	144	1,952,740	令和4年度	11,676	10,559,240
合 計	9,400	8,087,311	令和3年度	13,014	11,256,218

② 地域福祉応援企業

企業と地域福祉がつながるための取り組みとして、企業向けの会員制度「地域福祉応援企業」を令和5年度に創設し、引き続き募集を行った。

社協だよりへの掲載や関連企業へのチラシ配布等広報活動を行った。

会費：30,000円以上/企業

種別	件数(件)	金額(円)	説明
パートナー企業会員	14	420,000円	社協を財政面で支えるとともに、地域福祉活動を実施いただける企業
サポーター企業会員	14	420,000円	社協を財政面で支えていただける企業
合計	28件	840,000円	

過去の実績

パートナー企業による地域福祉活動の実施		件数(件)
社会貢献型またはチャリティー型自動販売機の設置		3
福祉に関する従業員向け研修会の実施		4
社協関連広報紙配架スペースの提供		3
募金箱の設置		2
市内福祉団体への活動協力(活動場所提供等)		10
合計		22

	種別	件数	金額
令和5年度	パートナー会員	12件	381,746円
	サポーター会員	13件	410,000円
合計		25件	791,746円

※複数実施あり

・「地域福祉応援企業の集い」実施

地域貢献を行っている企業が、福祉や他の企業の取り組みを知る事で交流を深め、さらなる地域福祉活動の発展に繋げることを目的として実施した。

日時	会場	参加企業数	内容
11月19日(火)	まち・なかギャラリーホール	19	・「地域の困りごとを知る」はちまるサポートについて ・地域貢献活動についての情報交換会
2月18日(火)	まち・なかギャラリーホール	17	・「地域の困りごとを知る」子ども食堂と地域の居場所について ・地域貢献活動についての情報交換会

③ 自主財源確保拡充委員会

・会員会費を中心とした自主財源の確保拡充に向け、事務局内に横断的な委員会を設置し会議を行った。

期日	実施状況
年間	・第1回 5月8日(水)・第2回 7月1日(月)・第3回 8月28日(水) ・第4回 10月7日(月)・第5回 12月9日(月)・第6回 1月30日(木) ・第7回 3月25日(火) ○主な協議内容 ・地域福祉応援企業の集い、業務提案の実施について ○委員数 職員10名

(7) 寄付

市民から寄せられる寄付金品を受領し、地域福祉事業に活用した。

寄付金

令和6年度実績	件数(件)	金額(円)
一般寄付	174	9,875,434
指定寄付	80	26,553,358
合 計	254	36,428,792

過去5年間の実績	件数(件)	金額(円)
令和5年度	176	36,384,343
令和4年度	122	13,646,934
令和3年度	99	16,442,807
令和2年度	94	16,765,315
令和元年度	164	13,887,692

寄付物品

・本会事業に活用した寄付物品

内容	件数	品数	内容	件数	品数
車椅子(新品・中古)	10	23点	手芸用品	25	多数
介護用品	20	多数	子ども用品	3	多数
衣類	5	多数	日用品	5	多数
食品関係	20	多数	その他	3	多数
文具	7	多数	合計108件		

(8) 寄付物品の配分・受領先紹介

市民や企業から寄せられる寄付物品を受領し、有効な活用先に分配した。

内容	件数	品数	寄贈先・備考	内容	件数	品数	寄贈先・備考
介護用品	31	多数	特別養護老人ホーム等	手芸用品	7	多数	児童福祉施設等
寝具	2	3	障害者支援施設等	子ども用品	7	多数	児童福祉施設等
衣類	10	多数	更生保護法人等	日用品	5	多数	子ども食堂等
食品関係	41	多数	子ども食堂等	その他	11	多数	八王子市内福祉施設等
文具	2	多数	子ども食堂等	合計116件			

(9) 不要物品等回収による自主財源の確保

不要になった入れ歯をリサイクルすることにより、資源ごみの再生利用を促進し、地域福祉活動の財源に活用した。
市民から寄せられる使用済み切手を売却し、地域福祉活動の財源に活用した。

	令和6年度	令和5年度
入れ歯回収BOX 設置台数(台)	5	5
収益金額(円)	65,200	34,000
切手(円)	46,500	0

・入れ歯回収BOX 設置場所

市役所本庁舎、大横保健福祉センター、東浅川保健福祉センター、南大沢保健福祉センター、恩方老人憩の家

(10) 授賞式

寄付や募金、ボランティア活動等地域福祉推進等に貢献された方々等へ感謝状を贈呈し、感謝の意を表した。

期日	実施内容
・開催日 11月13日(水)	・実施内容 ①表彰状の贈呈・・・1件 退任評議員・・・1名 永年、評議員として協議会の発展向上のために努められた その功績に対して表彰状を贈呈した。 ②感謝状の贈呈・・・62名 多額の寄付、物品の寄贈などにより地域福祉向上 に貢献されたこと等に対して、感謝状を贈呈した。
・場所 学園都市センター イベントホール	

種別：自主事業

今年度経費： 229,051 円

前年度経費： 207,812 円

(11) 民生委員児童委員協議会との連携

民生委員児童委員協議会と各種事業を通じて連携を図った。

種別：自主事業	今年度経費： 662,500 円
	前年度経費： 717,000 円

(12) 後援名義の使用承認

地域福祉に貢献する活動を支援し、その振興をはかるため、名義使用の承認を67件行なった。

種別：自主事業

(13) 広報誌「社協だより」発行

社協事業のPR及び情報提供等を行うために年4回発行し、新聞折込等により市民に配布した。

号・発行日	掲載内容(主な記事)
第196号(8面) ・発行日 7月1日 ・発行部数 91,000部	・夏休みボランティア募集 ・令和5年度事業報告 他 ・令和6年度能登半島地震の災害ボランティア活動を支援 ・受験生チャレンジ支援貸付事業貸付金 ・学童保育レポート
第197号(8面) ・発行日 10月1日 ・発行部数 91,000部	・会員会費のご案内 ・恩方老人憩の家文化祭 ・第4次いきいきプラン八王子 ・成年後見・あんしんサポートセンター八王子からのお知らせ 他 ・学童保育レポート ・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金 ・ういずサービス協力会員募集
第198号(8面) ・発行日 1月4日 ・発行部数 91,600部	・ボランティアセンター事務所移転・集約の案内 ・第47回社会福祉施設等手作り作品展示即売会 ・令和6年度能登半島被災地への取り組み ・成年後見・あんしんサポートセンター八王子からのお知らせ 他 ・地域共生のまちづくり推進セミナー案内 ・授賞式の開催報告 ・学童保育レポート
第199号(8面) ・発行日 3月31日 ・発行部数 98,250部	・民生委員・児童委員による訪問調査 ・歳末たすけあい運動・赤い羽根共同募金活動報告 ・地域福祉応援企業の案内 ・成年後見・あんしんサポートセンター八王子からのお知らせ 他 ・アイバンク福祉基金助成事業募集 ・自販機設置事業のお知らせ ・学童保育レポート

種別：自主事業	今年度経費： 4,625,392 円
	前年度経費： 4,604,652 円

(14) ホームページリニューアル

旧ホームページの運用(平成25年3月28日開始)から10年以上経過し、旧ホームページでは未対応であったアクセスシビリティ(文字サイズ・色の変更)対応やスマートフォン等へ対応することで、市民にとって見やすい・わかりやすいホームページへリニューアル(7月1日運用開始)を図った。

(15) 情報発信の管理

ホームページやSNSを活用し、本会の情報発信に努めた。

メールマガジンの発行 3月末購読者数:164件	第60号 7月1日(月)	令和6年度 地域ささえあい助成金 第二次募集 赤い羽根共同募金 地域配分(B配分)の受付方法
	第61号 10月4日(金)	赤い羽根共同募金が始まります。 赤い羽根共同募金 地域配分(B配分)の受付方法 赤い羽根共同募金 全都配分(A配分)の受付方法
	第62号 12月3日(月)	歳末たすけあい募金運動が始まります。 赤い羽根共同募金 全都配分(A配分)の受付について 令和5年度 歳末たすけあい募金の助成金の報告書 提出のお願い 赤い羽根共同募金 地域配分(B配分)報告書の 提出について

種別: 自主事業

(16) 実習生の受け入れ

福祉活動の推進に必要な人材の養成及び確保を図るため、社会福祉士を目指す学生が国家資格を取得するのに必須である実習を受け入れ、プログラムを作成し指導を行った。

期 間	受入大学	人数	
8月5日(月) ~ 9月5日(木)	法政大学、創価大学、都立大学	5名	・今年度手数料収入: 569,600 円
2月20日(木) ~ 3月4日(火)	法政大学、創価大学、都立大学	5名	・前年度手数料収入: 349,800 円

(17) 浅川地区社会福祉協議会への支援

浅川地区社会福祉協議会の活動(活動内容は以下のとおり)に対し助成した。

- ・ 毎月第4火曜日に子育て支援「ひよこクラブ」を開催
- ・ 9月に清明園にてボッチャ教室を開催
- ・ 11月に地区社協委員向け研修会として健康測定会を実施
- ・ ホームページによる情報発信
- ・ 6月と12月に広報誌「お元気ですか・・・あさかわ福祉」を発行
- ・ 浅川地域内の小学校・中学校の車いす体験学習への協力
- ・ 車いすの貸出し業務、ボランティア保険の受付等
- ・ フードパントリー(毎月第2水曜日)の実施

種別: 自主事業

今年度助成金額: 1,300,000 円

(18) 社会福祉法人のネットワーク化

市内社会福祉法人が分野の垣根を越えて連携し、地域の課題に即した取組みを推進するためのネットワークの構築について、事務局内で今後のすすめ方を検討した。

2. 地域福祉事業

(1) 第4次いきいきプラン八王子の策定

① 第4次いきいきプラン八王子策定委員会

第3次プランの実行が最終年度であったため、その進捗状況を確認するとともに、第4次計画の策定にあたり策定委員会を開催した。

また策定にあたり、地域住民の声を聞くことを目的に「地域福祉セミナー」と「地域座談会」を開催した。

策定委員会

年月日	事項	主な内容
6月4日(火)	第1回策定委員会	・ 委嘱状交付、委員長・副委員長の互選 ・ いきいきプラン八王子の経過、位置づけ、策定委員の役割 ・ 第4期八王子市地域福祉計画の概要説明 ・ 第4次いきいきプラン八王子の方向性 ・ 第4次いきいきプラン八王子策定体制 など
8月23日(金)	第2回策定委員会	・ 「地域福祉セミナー」開催報告 ・ 「第3次計画」の取り組み状況と評価 ・ 計画策定の背景、地域の諸課題、現状 ・ 「第4次計画」の構成 ・ 「地域座談会」開催について
10月25日(金)	第3回策定委員会	・ 「地域座談会」開催報告 ・ 第4次いきいきプラン八王子 骨子案について
11月21日(木)	第4回策定委員会	・ 第4次いきいきプラン八王子 計画素案について
12月13日(金)	第5回策定委員会	・ 第4次いきいきプラン八王子 計画素案について
2月14日(金)	第6回策定委員会	・ パブリックコメントへの意見および回答について ・ 計画書(概要版)の決定について

地域福祉セミナー

開催日時	7月20日(土) 14:00～16:00
会 場	東京たま未来メッセ
タイトル	誰もが地域の力になれるしくみづくりを考えよう！ ～ 第4次いきいきプラン八王子の策定に向けて ～
内容	1 第4次いきいきプラン八王子の目的・方向性 2 第4期八王子市地域福祉計画について 3 地域活動実践報告 ① 「まちの図書室 まちの保健室 おさんぽ」 ② 「絹ヶ丘一丁目 ふれあいネットワーク」
参加人数	78名 (会場:46名 オンライン:32名)

地域座談会

地域	開催日時	会 場	参加者
北部地域	10月2日(水) 14:00～16:30	まち・なかギャラリーホール	6名
中央地域	10月2日(水) 14:00～16:30	クリエイティブホール 第2学習室	19名
東部地域	10月2日(水) 14:00～16:30	由木中央市民センター 会議室	20名
東南部地域	10月2日(水) 14:00～16:30	北野市民センター 展示室	7名
西南部地域	10月2日(水) 14:00～16:30	イーアス高尾 コミュニティーホールB	22名
西部地域	10月2日(水) 14:00～16:30	元八王子市民センター 会議室	11名

種別: 補助事業 今年度経費: 4,251,782 円

前年度経費: 128,870 円

② 自己啓発支援

いきいきプラン社協発展・強化計画の人材育成方針に基づき職員に対して自己啓発助成を行い自主研修を支援した。

資格取得のための自己啓発助成金の支給、及び対象となる研修の受講のために必要な

特別休暇の付与により、職員の自己啓発を支援した。

<自己啓発研修支援助成金>

研修区分: 社会福祉関係研修(社会福祉士・精神保健福祉士等)

助成数: 2 件

種別: 自主事業

今年度経費: 64,700 円

前年度経費: 110,540 円

③ 研修体系策定委員会(委員数 職員6名)

いきいきプラン社協発展・強化計画に基づき、人材育成方針・研修体系や職層ごとに必要な研修等について、主査職を中心に適宜検討し人材育成要綱を作成した。

種別：自主事業

④ 研修委員会(委員数 職員9名)

内部研修の充実に向け、事務局内に横断的な委員会を設置し会議を行った。

期日	実施状況
年間	・第1回 4月15日(月)・第2回 5月10日(金)・第3回6月27日(木) ・第4回7月31日(水) ○主な協議内容 ・6年度の研修実施内容について 等 ○実施研修 ・「第4期八王子市地域福祉計画研修」 4月23日(水) 18:00～20:00 ・「ファシリテーション研修」 1日目8月28日(水) 18:30～20:30 2日目8月29日(木) 18:30～20:30

(2) 子ども福祉事業

① 子育てサロン等団体支援

町会や民生委員、ボランティアグループ等、地域住民が主催する「子育てサロン」等を支援し、住民主体の地域福祉活動の推進を図った。

・支援内容

- ①支援金の交付 運営経費:上限額2万円
準備経費:上限額3万円(1回のみ)

・活動実績及び支援金額

	令和6年度	令和5年度
子育てサロン等団体数	12団体	13団体

②活動の総合相談・情報提供・研修・実施団体相互の連絡調整

※助成金額の内容については(8)福祉団体等への助成⇒③地域の居場所づくり応援事業に記載

種別：自主事業

② 施設児童プール招待

午前・午後の2部に分けて実施した。
全5施設が参加することができた。

開催日・場所	実施状況	
・実施日 8月5日(月) ・場所 陵南プール(東浅川町31)	施設名	参加人数
	こどものうち八栄寮	25
	エス・オー・エスこどもの村	23
	武蔵野児童学園	22
	リフレここのえ	14
	今良学舎	18
	合 計	102

種別：自主事業

今年度経費： 480,621 円

前年度経費： 399,679 円

③ ひとり親家庭高尾山招待

生活保護受給中の母子(父子)世帯で子どもが中学3年生までの世帯を高尾山へ招待し、親子で楽しい一日を過ごしてもらうことを目的に実施。

開催日・場所	実施状況		
・開催日 6月1日 (土) ↓ 8月31日 (土) ・場所 高尾山		令和6年度	令和5年度
	優待券提供世帯数	64	52
	優待券提供者数	187	143
	・協力企業: 高尾登山電鉄株式会社 (「ケーブルカー・リフト優待往復乗車券・自然動植物園入園券」 の無償提供)		

種別: 自主事業 今年度経費: 126,142 円
前年度経費: 122,474 円

④ 子どものための食品配付

王将フードサービス(餃子の王将)にて、夏休み、冬休み、春休みの期間中に子どもたちへお弁当を無料配付を行うため、地域子ども支援事業登録団体のネットワークを活用しメールリストで配信、また児童養護施設へ呼びかけを行った。

	夏休み期間	冬休み期間	春休み期間
配布期間	8月2日(金)～8月9日(金) 8月19日(月)～8月30日(金)	12月26日(木)～12月27日(金) 1月6日(月)～1月15日(水)	3月25日(火)～4月5日(土)
個数	870食	630食	480食
配付先	11団体	9団体	6団体

種別: 自主事業

⑤ 子どもの居場所団体への活動用品支給事業

地域子ども支援事業登録団体や子育てサロン等、希望する23団体へ活動用品472点を配布した。また、9団体に図書カード160,000円分配布した。

配布団体		配布団体	
1	誰も置き去りにしない塾 寺子屋	13	由井勉強お助け教室
2	良い子食堂	14	松枝 もぐもぐ広場
3	城山かわせみ塾	15	しろくまごはん
4	すずらん食堂	16	ぼまるのおうち
5	梶田大巻ふれあい食堂	17	八王子冒険遊び場の会
6	かわぐち子ども食堂	18	まほうのほうき
7	ベビーサロン学園一番街	19	いずみの森クラブ
8	なかよし子ども食堂	20	ほいっぴ食堂
9	ハナミズキ広場	21	子育てサロンかたくらっこ
10	start up あさひ塾	22	子ども食堂ラ・フルール
11	談話室ひいらぎ	23	子ども食堂カフェ北野
12	八王子つばめ塾		

種別: 自主事業

今年度経費: 826,638円
前年度経費: 803,574円

⑥ 子どもの居場所周知啓発事業

一般社団法人生命保険協会からの助成金を活用して、子どもたちの様々な居場所について、子どもをはじめ子育て家庭、地域社会に周知し、地域社会全体で子どもを育むまちづくりの推進を図った。

・パンフレットの作成

作成物:はちおうじ子どもの居場所マップ(両面三つ折りフルカラー)

印刷部数:28,000部

配布先:子どものしあわせ課、子育て支援課、教育総務課、市立小学校全校生徒、福祉政策課、生活自立支援課、はちビバ12カ所、子ども家庭支援センター4カ所、親子つどいの広場11カ所、若者総合相談センター、はちまるサポート13カ所、八王子社協窓口6カ所、民生・児童委員全20地区、市内幼稚園・保育園等176園、市内学童保育所、子どもの居場所マップ掲載団体(90団体) 他

種別:自主事業

今年度経費:308,308円

前年度経費:625,058円

(3) 地域子ども支援事業(はちおうじミライ応援団)

地域ネットワークを形成し、子どもにとって身近で利用しやすい支援体制を整備することを目的に八王子市より事業を受託。

地域の中で子どもの居場所の提供、食事の提供、学習支援などの地域の子どもの支援活動を行う団体間の連携を促すとともに、情報発信等により子どもへの支援環境の充実を図った。

・登録団体(令和7年3月末日):54団体

内訳

子ども食堂	44
無料塾	5
居場所	2
フードバンク	3

・相談対応

ボランティアセンターに地域子ども支援事業の事務局を置き、登録団体や市民からの相談に対応した。

登録団体からの相談内容

相談件数	12件
・活動資金について	2件
・メール一斉配信について	1件
・活動状況について	1件
・食材等の物品調達について	2件
・はちおうじミライ応援団への登録について	3件
・団体運営について	2件
・はちおうじミライ応援団活動MAPについて	1件

市民・団体・企業からの問合せ内容

問合せ件数 65件	
問合せ方法	問合せ内容
・電話 17件 ・はちおうじミライ応援団問合せフォーム 30件 ・社協メール 5件 ・窓口来所・面談 7件 ・訪問対応 5件	・ボランティア活動希望 20件 ・立上げ相談について 9件 ・寄付支援の相談 10件 ・団体の運営についての相談 4件 ・はちおうじミライ応援団に登録をしたい 3件 ・今後の事業展開について 2件 ・食料配布について 2件 ・助成金について 2件 ・団体の活動状況について 2件 ・パンフレットについて 2件 ・企業としてのボランティアについて 1件 ・連絡会について 1件 ・その他 6件

・外部への情報の発信

事業専用ホームページ(はちおうじミライ応援団ホームページ <http://hachioji-mirai.com/>)改定、管理・運営を行った。

(掲載内容)

- ・登録団体の活動情報
- ・各団体による子ども食堂等開催カレンダーの掲載
- ・食材、物品、活動場所の提供や寄付の呼びかけ

はちおうじミライ応援団ホームページからの問合せ 29件

内訳

ボランティア活動希望	17件	はちおうじミライ応援団への登録	2件
立上げ相談	4件	食料配布について	1件
寄付支援の相談	4件	その他	1件

・はちおうじミライ応援団登録団体への情報提供や情報発信

登録団体に対して、行政や民間団体等の助成金情報・寄付情報、フォーラムや講座等のご案内などをメールマガジンにて一斉配信し情報共有した。

また、助成金申請にかかる推薦書の作成について依頼に基づき適時、対応した。

情報提供・情報発信 86件

発信元

行政	5件
民間助成団体	2件
中間支援団体	50件
事業登録団体	3件
寄付情報	17件
ボランティアセンターからお知らせ	3件

・東京八王子西ロータリークラブからのお米寄付配布

6月に東京八王子西ロータリークラブより八王子市生活自立支援課を通じて、お米の寄付を子ども食堂に行いたい旨の申し出があり、子どものしあわせ課と生活自立支援課にて調整を行った。結果、寄付400kgのうち300kgのお米をはちおうじミライ応援団登録団体宛に配布することになり、事務局として希望取りまとめを行った。受け渡しについては、ボランティアセンター、ボランティアセンター南大沢分室、はちまるサポートセンター13か所のうち、団体が受領を希望する拠点へ配送をする形で行った。

お米配布団体:33 配布総数:2kg×148袋(296kg)

・事業紹介パンフレットの作成

作成物:はちおうじミライ応援団活動MAP(A3判両面フルカラー)

印刷部数:3000部 + 増刷1000部

配布先:子どものしあわせ課、子育て支援課、教育総務課、各小・中学校(108校)、福祉政策課、生活自立支援課、はちびバ12カ所、子ども家庭支援センター4カ所、親子つどいの広場11カ所、若者総合相談センター、地域子ども支援事業登録団体(55団体、配布時点登録数)、八王子社協窓口6カ所、はちまるサポート13カ所、民生・児童委員全20地区、市内幼稚園・保育園等176園、市内学童保育所、市民センター18カ所 他
この他、社協関連事業や、各登録団体が主催するイベント等でもパンフレットを配布

・はちおうじミライ応援団登録団体との連絡会の開催
連絡会(年4回)

回数	開催日	開催方法	参加者数
第1回	5月26日(日)	対面・オンライン	51名
第2回	10月26日(土)	対面・オンライン	39名
第3回	12月15日(日)	対面・オンライン	42名
第4回	2月15日(土)	対面・オンライン	39名

・はちおうじミライ応援団登録団体向け研修会の開催
研修会(年3回)

回数	開催日	開催方法	参加者数	研修内容	講師
第1回	5月26日(日)	対面・オンライン	51名	食品衛生	八王子市保健所生活衛生課 食品衛生担当職員
第2回	10月26日(土)	対面・オンライン	36名	虐待防止	一般社団法人 ともしびatだんだん 代表理事 近藤博子様
第3回	12月15日(日)	対面・オンライン	42名	自立運営	東京ボランティア・市民活動センター 主事 山添 瞳様

・子ども食堂の立上げ支援の講座の実施

市民向けの講座「子ども食堂の立上げ支援講座」を子ども食堂関係者と連携しながら開催した。

開催日	開催場所	団体活動紹介	参加者数
11月9日(土)	中野市民センター会議室1.2	櫛田大巻ふれあい食堂 なかの学舎子ども食堂	28名

種別: 市委託事業

今年度経費: 5,187,800 円

前年度経費: 4,658,000 円

(4) 高齢者福祉事業

八王子市高齢者活動コーディネートセンター(通称:八王子センター元気)が主催するむかし若ものふれあい作品展への協賛として、会場費の助成金交付と車椅子の物品貸出により支援した。

開催日:11月6日(水)～11月8日(金) 場所:南大沢文化会館展示多目的室

種別: 自主事業 今年度経費: 25,000 円
前年度経費: 48,000 円

(5) 障がい者福祉事業

① 手話通訳協力者・要約筆記協力者派遣

聴覚障がい者等で社会生活を送る上でコミュニケーションに困っている方に対し、手話通訳協力者または要約筆記協力者を派遣することにより、聴覚障がい者等の福祉の増進を図ることを目的とする。

・登録協力者		(単位: 人)		・派遣人数		(単位:件)			
		令和6年度	令和5年度			令和6年度	令和5年度		
登録 協力者数	手話	40	38			派遣人数	うち遠隔通訳		
	要約	17	18			派遣人数	うち遠隔通訳		
				学校・教育関係	手話	115	0	126	0
					要約	5	0	12	0
				病院・医療関係	手話	765	0	783	0
					要約	0	0	9	0
				会社・仕事関係	手話	19	0	11	0
					要約	0	0	0	0
				契約(手続き) 関係	手話	4	0	4	0
					要約	0	0	0	0
				その他・ 各種相談	手話	292	0	259	2
					要約	25	0	8	0
				八王子市主催 事業	手話	139	0	132	0
					要約	193	0	69	0
				団体派遣	手話	77	0	104	0
					要約	71	0	100	0
				合 計	手話	1,411	0	1,419	0
					要約	294	0	198	0
				年間合計件数		1,705	0	1,617	0

・研修会の開催

<手話通訳協力者研修会>

11月16日(土)	(合同)手話通訳者・要約筆記者に望むこと	森せい子氏(対面)
11月30日(土)	ろう通訳者とは(ろう通訳対象)	寺澤英弥氏(対面)
	ろう通訳と聴者通訳～CO通訳を考える～(聴通訳対象)	蓮池通子氏(対面)
11月30日(土)	読取り通訳	渡邊早苗氏(対面)
12月14日(土)	(合同)事例検討	高木真知子氏(対面)
1月21日(火)	(合同)報酬に関する正しい税金申告	嵩田良樹氏(ハイブリッド)

<要約筆記協力者研修会>

開催日	学習内容	講師
9月7日(土)	要約筆記者の身分保障を考える	森井美幸氏(対面)
9月7日(土)	ノートテイクの考え方(手書き対象)	長尾康子氏(対面)
10月5日(土)	captiOnlineの基礎(パソコン対象)	照木篤子氏(オンライン)
11月16日(土)	(合同)手話通訳者・要約筆記者に望むこと	森せい子氏(対面)
12月14日(土)	(合同)事例検討	高木真知子氏(対面)
1月21日(火)	(合同)報酬に関する正しい税金申告	嵩田良樹氏(ハイブリッド)

・懇談会の開催

手話通訳協力者・要約筆記協力者派遣事業の発展を目的に、八王子市、聴覚障がい者団体、及び協力者と懇談会等を開催した。

開催日	会場	内容
7月25日(木)	富士森体育館	前年度派遣実績報告、団体間の情報交換(六者懇談会)
10月21日(月)	ボランティアセンター	要約筆記者の会、障害者福祉課との懇談
11月16日(土)	子安市民センター	手話通訳協力者の会、要約筆記者の会との意見交換会
12月12日(木)	ボランティアセンター	手話通訳協力者の会との懇談

・手話通訳協力者・要約筆記協力者の頸肩腕障害予防を目的とした健診の実施

受診期間	受診者数	依頼先
11月～3月	13名	日本予防医学協会

- ・手話通訳協力者の会への助成(自主事業) 学習会経費(50,000円)の助成
- ・要約筆記者の会への助成(自主事業) 学習会経費(30,000円)の助成

種別：市委託事業
今年度経費： 20,687,796 円
前年度経費： 16,118,100 円

② 障がい者通所施設等整備費補助 (令和6年度申請なし)

③ アイバンク福祉基金助成

「アイバンク福祉基金」を財源とし、視覚・聴覚障害者福祉の発展を図るため、事業に対して費用を助成した。

助成団体	助成事業	助成金額(円)
八王子視覚障害者福祉協会	同行援護従業者普及活動事業	90,000
八王子聴覚障害者協会	八王子市聴覚障がい者協会創立 50周年記念祝賀会の記念誌発行事業	90,000

種別：自主事業
今年度経費： 180,000 円
前年度経費： 150,000 円

④ 中央競馬馬主社会福祉財団助成

NPO法人施設の申請に対して、意見書を交付した。

期日	申請団体	申請対象事業
5月	特定非営利活動法人 八王子ワークセンター	喫茶クリエイト(ワークポート)

⑤ 視覚障がい者貸出しUSB等の配布

視覚障害者福祉の発展を図るために、支援団体に対し貸出用物品等を配布した。

期日	助成団体	配布物品	金額(円)
7月	八王子音訳の会「灯」 南大沢音訳の会 こだま	USB CD-R	36,157

種別：自主事業
今年度経費： 36,157 円
前年度経費： 40,961 円

⑥ 福祉まつり、ふれあい運動会、手作り作品展への支援

・第40回福祉まつり 開催日 5月18日 (土) 場所 西放射線ユーロード	市内の社会福祉施設・団体を利用している人々と地域の住民とが、 ふれあいを持ちながらお互いを理解し、より良い関係を築けるような まちづくりを目的として、福祉関係団体が手作り作品・食品などの 販売、手話等体験を行った。 参加施設・団体数28団体 助成金額: 100,000 円
・第39回ふれあい運動会 開催日 10月5日 (土) 場所 富士森陸上競技場	雨天のため中止 助成金額: なし
・第47回手作り作品展 開催日 3月13日 (木) ～ 3月15日 場所 イーアス高尾 そよかぜ広場	市内の社会福祉施設及び団体の利用者やボランティアによる 手作り作品の展示即売を行った。 ・主催: 第47回手作り作品展実行委員会 ・参加施設・団体数: 29団体 ・協力: イーアス高尾 助成金額: 250,000 円

⑦ 第38回 障害者文化展入賞者への賞贈呈

- ・社会福祉協議会会長賞 (木馬工房 阿山 隆之氏)
 - ・赤い羽根八王子地区協定会賞 (みうら あやか氏)(はばたきの郷 八王子自立ホーム陶芸部 藤村 里子氏)
- 種別: 自主事業 今年度経費: 15,000 円
前年度経費: 15,000 円

(6) 地域福祉活動事業

13地区の住民協議会が自主的に行う地域福祉活動を支援するため、助成金を交付した。

(助成金額基準は前年度の住民協区域で支援いただいた会員会費の15%を還元している)

住民協名	長房地域住民協議会	元八王子地域住民協議会	川口やまゆり住民協議会
助成金額	申請なし	38,000円	114,000円
助成内容		福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(福祉のつどい)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(広報活動)
住民協名	中野地域住民協議会	石川地域住民協議会	南大沢市民センター住民協議会
助成金額	39,000円	32,000円	申請なし
助成内容	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(福祉のつどい)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(福祉のつどい)	
住民協名	子安地域住民協議会	浅川地区住民協議会	由井西部地域住民協議会
助成金額	23,000円	128,000円	申請なし
助成内容	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(広報活動)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(福祉のつどい)	
住民協名	大和田地域住民協議会	台町市民センター住民協議会	恩方地区住民協議会
助成金額	11,000円	149,000円	30,000円
助成内容	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(福祉のつどい)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(福祉のつどい)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(福祉のつどい)
住民協名	由木中央住民協議会	北野地区住民協議会	横山南住民協議会
助成金額	29,000円	90,000円	37,000円
助成内容	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(福祉のつどい)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(福祉のつどい)	福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(福祉のつどい)
住民協名	由木東住民協議会	加住地区住民協議会	種別: 自主事業 今年度経費 776,000 円 前年度経費 869,385 円
助成金額	申請なし	56,000円	
助成内容		福祉のまちづくり推進事業 ・内容 事業費(広報活動)	

(7) 地域福祉活動団体への助成

前年度に寄せられた歳末たすけあい募金のうち、市内で地域福祉活動を実施している団体等からの申請に基づき、助成金を交付した。

期日	実施状況		
・地域ささえあい助成 4月30日(火) 10月11日(金)	助成団体	団体	助成金額(円)
	ボランティア団体・NPO法人等 (地域ささえあい助成)	17	1,370,600
・当事者団体助成 6月28日(金)	障がいまたは難病等の当事者団体 (当事者団体助成)	8	438,000
	合 計	25	1,808,600

種別: 自主事業

今年度経費: 1,808,600 円

前年度経費: 1,855,000 円

(8) 福祉団体等への助成

① 櫛村内ファニチャーアクセス社会福祉団体等助成

櫛村内ファニチャーアクセスからの寄付をもとに、社会福祉活動団体の物品・備品等購入費用に対し、助成金を交付した。

助成団体	助成事業	助成物品	助成金額(円)
特定非営利活動法人 サポート高尾 第三高尾青年の家	テント購入事業	テント	207,949
合 計			207,949

※選定委員会: 11月29日開催

種別: 自主事業

今年度経費: 207,949 円

前年度経費: 1,000,000 円

② 八王子・高尾・南大沢遊技場組合助成

八王子・高尾・南大沢遊技場組合からの寄付をもとに、社会福祉活動団体が行う事業に対し助成金を交付した。

・令和6年度～令和8年度継続助成

助成団体	助成事業	助成金額(円)
勉強お助け教室由木教室	勉強お助け教室由木教室 開催	130,000
アートピア	「子どものためのファミリー コンサート」開催	120,000
合 計		250,000

※選定委員会: 令和5年3月15日選定委員会において、毎年申請内容を審査のうえ、3年間(令和6年～令和8年度)継続助成することに決定。

種別: 自主事業

今年度経費: 250,000 円

前年度経費: 500,000 円

③ 社会福祉活動を行う団体等への一般助成

助成団体	助成内容	助成金額(円)
八王子市シニアクラブ連合会	協力団体事務交付金	70,000
民生委員児童委員協議会	中学生社会福祉意見発表大会費	90,000
合 計		160,000

種別: 自主事業

今年度経費: 160,000 円

前年度経費: 170,000 円

④ 地域の居場所づくり応援助成(ほっと助成)

地域の居場所を提供し、交流、生きがいづくり、相談、情報等を行う団体に対して助成を行った。

① 支援金の交付

運営経費: 上限額2万円 準備経費: 上限額3万円(1回のみ)

地域づくり 応援助成 団体	13団体	令和6年度	令和5年度
	運営経費支援金額	236,230円	355,826円
	準備経費支援金額	30,000円	60,000円
合 計		266,230円	415,826円

種別: 自主事業

今年度経費: 266,230 円

前年度経費: 415,826 円

(9) その他地域福祉事業

① 法外援護

急病となった者又は金銭紛失等により旅費等に困窮した者に対する支援を八王子市生活自立支援課を通じて行った。

内容	令和6年度	令和5年度
	金額(円)	金額(円)
交通費等	552,000	397,000

種別：自主事業

今年度経費： 552,000 円

前年度経費： 397,000 円

② 無縁仏の供養

八王子市緑町霊園内において戦災死没者並びに行旅死亡人等の無縁仏の供養を行った。

※協力：八王子市シニアクラブ連合会第7支部・第3支部

期日	7月19日(金)	9月20日(金)	3月18日(火)
内容	盆の法要	秋の彼岸の法要	春の彼岸の法要
参加者	40	70	40
場所	緑町霊園内万福寺	緑町霊園内万福寺	緑町霊園内万福寺

種別：自主事業

今年度経費： 87,580 円

前年度経費： 81,325 円

③ ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業

「高等職業訓練給付金」を受給するひとり親家庭の世帯に対して「ひとり親家庭高等職業訓練促進資金」貸付の借入申し込み手続き事務を行った。

種別	受付件数	
	令和6年度	令和5年度
入学準備金	4	6
就職準備金	9	6
住宅支援資金	1	0
合 計	14	12

種別：東社協委託

今年度経費： 70,000 円

前年度経費： 60,000 円

④ おこめ券配布事業

市民の方から生活に困っているひとり親世帯支援のために米券支給に充てていただきたいと現金2,000万円の寄付を受領した。寄付者の意向を踏まえ、八王子市(所管課：子育て支援課)と連携しながら、寄付金を原資に米券の支給を実施。

実施期間	申込総数・配布物
令和6年10月24日(木)～ 令和7年1月31日(金)	1841世帯・全国共通おこめ券(1世帯あたり19枚)

3. ボランティア活動推進事業

(1) ボランティア相談・活動支援

① ボランティア相談

地域福祉の推進の一環として、ボランティア活動をしてみたい方やボランティア活動の支援を望む方からの相談を受け付け、ボランティア登録や活動紹介等のボランティアコーディネートを実施した。

・ボランティア相談業務

ボランティア相談員4名によりボランティア活動に関する相談・登録及び、施設や地域のボランティア要請に対しコーディネートを実施した。

相談員活動回数： 延べ 233 回

相談員活動費合計： 654,000 円

ボランティア要請に対する対応状況 (単位:件)

		令和6年度		令和5年度	
		受付件数	対応件数	受付件数	対応件数
ボランティアセンター		214	175	202	179
南大沢分室		39	36	82	70
は ち ま る サ ポ ー ト	石川	3	3	2	1
	川口	2	1	5	1
	浅川	2	2	11	6
	大和田	6	5	12	10
	由井	3	0	0	0
	由木	2	1	7	0
	由木東	3	3	4	4
	台町	7	7	12	9
	恩方	1	1	2	2
	長房	1	0	1	1
	元八王子	6	6	7	5
	館	2	1	7	5
	加住	0	0	0	0
合 計		291	241	354	293

ボランティア登録者数(年度末現在)

登録区分		令和6年度	令和5年度
個人登録	登録者数	367	371
団体登録	団体数	93	102
	登録者数	1,732	1,700
総登録者数		2,192	2,071

【参考】把握ボランティア活動者数(年度末現在)

区分	令和6年度		令和5年度	
	把握人数	把握団体数	把握人数	把握団体数
個人ボランティア数	6,528		6,799	
主目的がボランティア活動	4,127	269	4,157	267
主目的がボランティア活動以外	7,868	348	6,467	308
合 計	18,523	617	17,423	575

・相談員定例会

ボランティア相談員のコーディネート技術の向上や情報共有を目的とし、事例検討や意見交換を行った。

開催回数： 毎月1回 計12回

・相談員学習会

ボランティア相談員が活動する中で地域の活動団体への理解を深めるため、関心の高い団体を訪問し

学習会を行った。

開催日：2月21日(金)

訪問場所：八王子療護園、東浅川保健福祉センター、駒木野病院

・ボランティア入門講座

新たにボランティア活動を始めたい人へ向けてボランティア入門講座を行った。
 ボランティアについての基礎知識、ボランティア相談員との懇談会、活動先紹介を行った。
 高齢者ボランティアポイント制度及び八王子てくてくポイント登録者も対象。
 開催日:6月12日(水) 参加者:6名(ボランティア希望者4名 ボランティア相談員2名)
 開催日:6月17日(月) 参加者:4名(ボランティア希望者4名 ボランティア相談員2名)
 開催日:7月9日(火) 参加者:7名(ボランティア希望者5名 ボランティア相談員2名)
 開催日:9月19日(木) 参加者:8名(ボランティア希望者4名 ボランティア相談員1名)
 開催日:11月6日(水) 参加者:9名(ボランティア希望者4名 ボランティア相談員1名)
 開催日:1月20日(月) 参加者:6名(ボランティア希望者5名 ボランティア相談員2名)

・ゴミ拾いボランティア

ボランティア活動へのきっかけ作りを目的にボランティアセンター周辺でゴミ拾いボランティアを行った。
 開催日・参加者数:4月24日(水)・7名、5月22日(水)・8名、6月26日(水)・5名、7月24日(水)・8名
 10月23日(水)・雨天中止、12月18日(水)・6名、1月22日(水)・11名、3月19日(水)・雨天中止
 種別: 市補助事業 今年度経費: 3,018,285 円
 前年度経費: 3,504,251 円

② ボランティア活動支援

ボランティア登録団体の活動促進を図ることを目的に、ボランティア活動に必要な経費の助成を行った。
 ・ボランティア団体等への助成
 助成団体数: 73団体 種別: 市補助事業 今年度経費: 745,000 円
 助成総額: 745,000 円 前年度経費: 698,985 円

③ 超高齢社会に生きるボランティア実践講演会

昭和55年度より公益財団法人毎日新聞東京社会事業団の助成により実施している。地域福祉の大切さ、ボランティアと地域の関わりについて学ぶボランティア講座を開催。本年度も、住民主体による地域福祉推進の一環として、市民のボランティア活動や地域活動への参画・参加を促進するため、講演会を開催した。

期日	実施状況
・開催日 7月22日(月)	講演「現代社会における人間関係のリスクヘッジ ～自分らしく地域とつながる～」
・場所 八王子市生涯学習センター (クリエイトホール)	講師:一般社団法人シニア生活文化研究所 代表理事 小谷 みどり氏 参加者:114名
	種別: 自主事業 今年度経費: 93,062 円 前年度経費: 50,000 円

④ ボランティア保険申込受付

ボランティア活動に必要なボランティア保険の加入申込受付を行った。

加入者数(年度末現在) (単位:人)			申込金額 (単位:円)		
	令和6年度	令和5年度		令和6年度	令和5年度
加入者数	4,200	4,271	申込み金額	1,738,250	1,759,000
種別: 東社協委託事業			今年度手数料収入:	132,702 円	
			前年度手数料収入:	122,543 円	

(2) ボランティア活動普及・登録推進

① 市民センターまつり等イベント行事への参加

市民に広くボランティアの参加・登録をよびかけ、事業の推進を図ることを目的に、イベントに参加した。

期日	実施状況
10月6日(日)	・NPOフェスティバル(東京たま未来メッセにてボランティア手作り作品の販売)
3月2日(日)	・地域デビューパーティ(学園都市センターにて、ボランティアセンターの活動紹介)

② ボランティアセンター広報誌の発行

登録ボランティアや福祉施設、市民等に対し、ボランティア活動の情報提供や啓発を目的に、ボランティアセンターだよりを発行した。またボランティアポイント制度登録者にも広報誌を送付した。

発行号	6月	9月	1月	3月
発行部数	5,000	5,000	5,000	5,000

・主な内容: ボランティア活動全般に関する情報提供
ボランティア募集情報 など

種別: 市補助事業

今年度経費: 1,051,899 円

前年度経費: 1,026,937 円

③ LINE@の活用

ボランティア活動の情報提供や啓発の発信ツールとしてLINE@を活用した。

・登録者数: 898名(令和7年3月31日現在)

・配信回数: 34回、ボランティアの要請がある時に配信

(3) 大学生との連携強化事業

①明星大学ボランティアセンターにて夏休み体験ボランティア説明会を日野、多摩市ボランティアセンターと合同で実施 実施日: 7月5日(金) 参加者15名

②拓殖大学国際学部講義にてゲストスピーカーとして八王子社協の役割と実践について講義。
実施日: 10月31日(木) 対応職員3名

③法政大学現代福祉学部水野ゼミの学生有志が実施する「学生能登半島復興支援ボランティア活動」の実施支援をボランティアセンターで行った。実施日: 令和7年3月20日～3月31日 参加人数: 31名
支援内容: 応募者フォームの運営、問合せ対応。災害ボランティアリーダー養成活動助成金の申請支援

(4) ボランティア講座の開催・学校等への車いす体験学習

① ボランティア講座の開催

・夏休み体験ボランティア活動

中学生から概ね30歳までの青年を対象に、福祉施設等でのボランティア活動などを実施した。

実施にあたり、福祉施設やボランティアグループなどの協力を得た。

期日	実施状況	
・活動期間 8月1日(木) ┆ 8月31日(土)	・参加対象: 中学生から概ね30歳までの者	・申込内容
	・参加人数 (単位:人)	福祉施設ボランティア
	令和6年度	点字お手紙プロジェクト
	中学生 40	子ども食堂、無料塾
	高校生 62	ゴミ拾い
	大学生 19	学童キャンプ
	その他 3	やさしい日本語講座ボランティア
	合 計 124	施設児童プール招待

種別: 市補助事業

今年度経費: 109,085 円

前年度経費: 29,227 円

・地域の寄り添いボランティア養成講座

精神障害者をはじめ生きづらさを抱える方々に寄り添いことのできる市民を養成するとともに、
そうした方々が地域の住民としてごく当たり前に暮らしていけるようなまちづくりを目指し実施した。

開催日・場所		実施状況		
・開催日 11月6日(水) ↓ 12月11日(水) ・場所 子安市民センター		申込者:31名 修了者:24名		
			講義内容	講師等
		1回目 11月6日(水)	・オリエンテーション ・ボランティアセンター紹介	ボランティアセンター
			精神疾患についての基礎知識	駒木野病院
		2回目 11月13日(水)	希望する生活をおくるために	
			・地域精神保健福祉業務の中心的な行政機関	八王子市 保健所
			・地域を基盤したリハビリテーション	八王子ダルク
		3回目 11月20日(水)	・地域を基盤とした相談支援	はちまるサポート
			・精神障害を抱える方の生活のしづらさについて	
			相談支援専門員 当事者の話	地域生活支援センター あくせす
4回目 11月27日(水)	ロールプレイングおよびグループワーク	地域生活支援センター あくせす		
	精神障害者を支えるボランティアグループ紹介	八王子精神保健福祉ボランティアの会 いっぽの会		
		八王子精神保健福祉ボランティア こもれびの会		
5回目 12月4日(水)	認知症の方との関わり、傾聴	南多摩医療圏認知症疾患医療センター 平川病院		
6回目 12月11日(水)	傾聴ボランティアグループ紹介	「聴くこと」勉強会		
	個人宅での傾聴ボランティア	個人ボランティア		
	有償家事援助サービス	ういずサービス		
	ういずサービス			
	はちまるサポーター紹介	はちまるサポート		
	はちまるファーム紹介			
	ボランティア活動実施時のお願い・注意事項	ボランティアセンター		
修了式	ボランティアセンター			

種別: 市補助事業

今年度経費: 77,090 円

② 学校等への車いす等体験学習

学校等からの要請を受け、児童・生徒を中心に「福祉講話」「車いす体験」「高齢者疑似体験」「点字体験」並びに「アイマスク体験」を実施した。

期日	実施状況							
年間	・実施件数および実施学校数							
	(件数)			(単位:件)			(実施学校数)	
							(単位:校)	
		令和6年度	令和5年度		令和6年度	令和5年度		
	小学校	83	80	小学校	38	32		
	中学校	18	17	中学校	8	9		
	高校	2	0	高校	1	0		
	大学	0	0	大学	0	0		
	一般	12	12	一般	9	9		
	合 計	115	109	合 計	56	50		
	・実施区分別							
		福祉講話 校数等	車いす体験 校数等	高齢者体験 校数等	点字体験 校数等	アイマスク体験 校数等	延件数	延人数
	小学校	26	17	15	16	9	83	4,492
	中学校	6	5	3	2	2	18	1,434
	高校	0	0	1	0	1	2	62
	大学	0	0	0	0	0	0	0
	一般	1	4	6	0	1	12	685
	合 計	33	26	25	18	13	115	6,673

種別: 自主事業

今年度経費: 162,558 円

前年度経費: 561,154 円

(5) 災害ボランティアセンター事業

① 災害ボランティア活動推進委員会

本会の災害ボランティアに関する事業を総合的かつ計画的に推進するため、事務局内に横断的な委員会を設置し、必要に応じて協議を実施した。

期日	実施状況
年間	第1回 5月7日(火)・第2回 6月4日(火)・第3回 7月26日(金)・ 第4回 10月22日(火)・第5回 2月17日(月)・第6回 3月28日(金) ○主な協議内容 ・災害ボランティアセンターマニュアル改訂 ・協定締結団体との連携・BCPの作成など ○委員数 職員12名

種別: 自主事業

② 災害ボランティアリーダー養成事業

八王子から全国各地の被災地に向かう、また、八王子が被災した時、地域で助け合う仕組みの一つとして災害ボランティアリーダーを養成し、地域の防災力を高めることを目的とする。

(ア) 災害ボランティアリーダー養成講座

八王子市内において災害ボランティアセンターを立ち上げることになった際に、その運営を担っていただく市民ボランティアの養成講座を行った。

災害ボランティアリーダー養成講座(新規登録者向け)

期日	実施状況		
・開催日 6月5日(水) 〃 6月22日(土) ・場所 クリエイトホール 浅川市民センター	受講者 14名		
		講義内容	講師等
	1回目 6月5日(水)	災害ボランティアリーダー養成講座概要	災害ボランティア活動推進委員会
		八王子市の地域の災害特性について	市 防災課
	2回目 6月12日(水)	・南浅川災害記録 ・被災地・被災者とは	南浅川町会 役員 鈴木裕様 災害協働サポート東京 福田伸章氏
	3回目 6月19日(水)	・災害ボランティアセンターとは ・災害ボランティアリーダーの役割 ・令和元年台風19号 災害ボランティアセンター運営報告	災害ボランティア活動推進委員会
	4回目 6月22日(土)	・災害ボランティアセンター運営訓練	東京ボランティア・市民活動センター 加納佑一氏

災害ボランティアリーダー養成講座(フォローアップ編)

期日	実施状況		
・開催日 6月18日(火) 6月28日(金) ・場所 まち・なか ギャラリーホール	対象者 59 名	受講者 17 名	
		講義内容	講師等
	6月18日(火)	災害ボランティアセンター運営訓練検討会	8名 災害ボランティア活動推進委員会 能登半島ボランティア報告/マニュアル検討
	6月28日(金)	災害ボランティアセンターマニュアル検討会	7名 災害協働サポート東京 福田信章氏 浅川訓練後のマニュアル見直し/能登半島の現状について
	9月3日(火)	災害ボランティアセンター運営訓練検討会	16名 災害対応NPO MFP 松山史紀氏 災害資機材の使い方/職員派遣報告
	10月7日(月)	災害ボランティアセンターマニュアル検討会	18名 災害ボランティア活動推進委員会 恩方訓練後のマニュアル見直し

種別：市補助事業

今年度経費： 3,246,484 円

前年度経費： 607,409 円

(イ) 災害ボランティアリーダー養成活動支援金の募集

「令和6年能登半島地震」による被災地支援ボランティア活動に参加するボランティアリーダーに対して助成するため、市民・企業・団体などに支援金を募集した。

3月31日現在、支援金残高1,168,138円

実施期間	募金申出件数 総数	募金総額
年間	57件	461,029円

・今年度収入： 461,029 円

・前年度収入： 1,089,378 円

(ウ) 災害ボランティアリーダー養成活動助成金

「令和6年能登半島地震」による被災地支援ボランティア活動に参加するボランティアリーダーに対して年間を通して助成金申請募集を行い、助成を希望する団体へ助成金を交付した。
現地の状況を踏まえ、次年度も引き続き募集を継続する。

実施期間	実施状況												
年間	助成対象活動 令和6年2月23日以降に、3名以上の市民(市内在住・在勤・在学の方、除く小学生以下)で行われた、令和6年能登半島地震及び令和6年9月20日からの大雨により災害救助法の適用された被災地での被災地支援ボランティア活動 助成金額 当該災害につき1回限り、一人につき30,000円を上限とする (端数が生じる場合、1,000円未満は切り捨て) <table border="1"> <thead> <tr> <th>助成対象経費</th><th>申請団体</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交通費(ガソリン代、電車賃等)</td><td>内訳 件数 助成金額</td></tr> <tr> <td>物品購入費(活動に必要な物品)</td><td>学生 5件 726,000 円</td></tr> <tr> <td>宿泊費(活動期間の宿泊費用)</td><td>企業 1件 62,000 円</td></tr> <tr> <td>保険料(ボランティア活動保険等)</td><td>その他 4件 712,000 円</td></tr> <tr> <td></td><td>計 10件 1,500,000 円</td></tr> </tbody> </table>	助成対象経費	申請団体	交通費(ガソリン代、電車賃等)	内訳 件数 助成金額	物品購入費(活動に必要な物品)	学生 5件 726,000 円	宿泊費(活動期間の宿泊費用)	企業 1件 62,000 円	保険料(ボランティア活動保険等)	その他 4件 712,000 円		計 10件 1,500,000 円
助成対象経費	申請団体												
交通費(ガソリン代、電車賃等)	内訳 件数 助成金額												
物品購入費(活動に必要な物品)	学生 5件 726,000 円												
宿泊費(活動期間の宿泊費用)	企業 1件 62,000 円												
保険料(ボランティア活動保険等)	その他 4件 712,000 円												
	計 10件 1,500,000 円												

種別: 自主事業 今年度経費: 1,500,000 円

(エ) 令和6年能登半島復興支援ボランティア

能登半島の現状を災害ボランティアリーダーフォローアップ講座で報告をしたところ、災害ボランティアリーダーの方々から支援活動を実施したい旨の声が上がリ、八王子から有志を募り、災害ボランティアリーダーが中心となり市民ボランティアを率いて、能登半島の復興支援の為にボランティア活動を実施することとなった。
輪島社協の課題を解決し、復旧復興に寄与することや市民がこの経験を持ち帰り八王子の有事の際の対応力を高めること、さらに災害ボランティアリーダーの想いを実現するため、調整が難しいと思われる、現地宿泊先確保、輪島社協との調整等を行いこの活動を全面的にバックアップした。

実施日	実施状況
・活動日 10月12日(金)～14日(土) ・場所 輪島市災害たすけあいセンター	輪島市災害たすけあいセンターを通した、市内被災世帯への支援活動 ① 土砂流入家屋における土砂除去活動 ② 震災家屋における物資搬出活動 ③ 保育園園庭土砂除去活動 参加者: 14名(その他、同行職員4名)

種別: 自主事業

③ 災害ボランティアセンター運営訓練

被災者・被災地域のニーズに基づき早期の復旧・復興活動を円滑かつ効率的に展開するために災害ボランティアの活動支援拠点である災害ボランティアセンターの運営訓練を実施することで地域とボランティア、行政等との連携・協働を促進し、災害に強い地域づくりを目的とし実施した。

期日	実施状況
・開催日 6月22日(土) ・場所 浅川事務所および浅川市民センター	訓練概要 災害ボランティアセンターの一連の流れを訓練する班、ボランティア活動体験を行う班に分かれ実施した。 また、初めてICTを活用した訓練を実施した。 参加者: 115名 災害ボランティアリーダー、公募ボランティア、町会、関係団体 八王子青年会議所、東京八王子ビートレインズ、地域福祉応援企業等
・開催日 9月28日(土) ・場所 恩方老人憩の家および農村環境改善センター	訓練概要 災害ボランティアセンターの一連の流れを訓練する班、ボランティア活動体験を行う班に分かれ実施した。 参加者: 78名 災害ボランティアリーダー、公募ボランティア、町会、関係団体 八王子青年会議所等

④ 住民向け防災講座

期日	実施概要	講師
6月22日(土)	講座名:浅川地域連携会議 会場:浅川市民センター 体育館 参加者:22名	
9月28日(土)	講座名:恩方地域連携会議 会場:恩方農村環境改善センター 体育館 参加者:19名	
3月8日(土)	講座名:川口地域づくりの会 災害ボランティアセンター運営訓練 会場:川口事務所 参加者:77名	災害協働サポート東京 福田 信章様

⑤ 関係機関・団体との連携

大規模災害が発生した時に、相互支援や役割分担に関する協定書を関係機関・団体と締結し、有事に備えるとともに、関係維持のため、平時での連携・協働活動を実施した。

(ア) 八王子市との連携(平成18年(2006年)9月1日締結)

期日	実施状況
年間	6月22日(土) 災害ボランティアセンター運営訓練に事務所職員、福祉政策課が参加 9月28日(土) 災害ボランティアセンター運営訓練に事務所職員、福祉政策課、防災課が参加 10月20日(日) 八王子市総合防災訓練に参加

種別:自主事業

(イ) 東京都社会福祉協議会との連携(平成20年(2008年)4月1日締結)

期日	実施状況
年間	日常業務として、連携・協働活動を実施 令和4年6月1日より東京ボランティア・市民活動センター運営委員会委員に職員就任 能登半島地震被災者支援ボランティアの受付協力(5月15日～9月28日) 6月22日(土)災害ボランティアセンター運営訓練、11月7日(木)5市共催災害救助法勉強会に講師として東京ボランティア・市民活動センター加納佑一氏に依頼 7月23日(火)東京ボランティア・市民活動センター主催の災害ボランティアコーディネーター養成講座に講師派遣 7月29日(月)～8月4日(日)能登半島地震被災地支援として職員派遣(1名)実施 10月18日(金)東京ボランティア・市民活動センター主催の区市町村ボランティア・市民活動センター新任職員研修にて浅川地区でのまちあるきに協力 2月4日(火)区市町村災害ボランティア担当者会議にて事例報告

種別:自主事業

(ウ) 福島県相馬市社会福祉協議会との連携(平成28年(2016年)7月25日締結)

期日	実施状況
年間	無し

種別:自主事業

(エ) 八王子青年会議所との連携(令和元年(2019年)11月3日締結)

災害協定を締結した八王子青年会議所と相互交流事業を実施した。

期日	実施状況
年間	4月6日(土) 青年会議所主催 八王子「気づき」EXPO2024に参加PRブースを出展 6月22日(土)浅川地区災害ボランティアセンター運営訓練にJCメンバーがボランティア役として4名参加 9月28日(土)恩方地区災害ボランティアセンター運営訓練にJCメンバーがボランティア役として4名参加 令和7年1月17日(金)JC新体制顔合わせを実施

種別:自主事業

(オ) 株式会社 ムラタ(大楽寺町)との連携(令和2年(2020年)8月5日締結)

災害時における燃料の優先給油に関する協定を締結

期日	実施状況
年間	令和7年2月21日(金) 相談員研修会の際に車両レンタル

種別: 自主事業

(カ) 南多摩ブロック社会福祉協議会との連携(令和2年(2020年)10月1日締結)

期日	実施状況
年間	ボランティア担当者会議を通して、市境での連携について協議を行った。 11月7日(木)に5市社協共催事業として社会福祉法人を対象に災害救助法についての勉強会を実施(36法人56名参加)

種別: 自主事業

(キ) セガサミーホールディングス株式会社(セガサミー野球部)との連携(令和3年(2021年)3月29日締結)

期日	実施状況
年間	8月26日(月)犬目町会のお祭り片付けボランティアとして選手・スタッフ30名参加 12月 市内13福祉施設等において延べ112名が地域貢献活動としてボランティア活動を実施した。

種別: 自主事業

(ク) 株式会社THTマネジメント(東京八王子ビートレインズ)との連携(令和3年(2021年)9月30日締結)

期日	実施状況
年間	ホームゲームでの募金活動への協力 6月22日(土) 災害ボランティア運営訓練(浅川)にボランティア役として選手・スタッフ3名参加。 10月1日(火) 赤い羽根共同募金街頭募金 選手・スタッフ4名参加。

種別:自主事業

(ケ) 明治安田生命硬式野球部との連携(令和4年(2022年)8月25日締結)

期日	実施状況
年間	無し

種別:自主事業

(コ) 市内5つのライオンズクラブとの連携(令和5年(2023年)1月17日締結)

期日	実施状況
年間	赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金協力依頼

種別:自主事業

- ⑥ 災害ボランティア活動写真展
防災・減災、共助の大切さを伝えるため、台風第19号による被災状況や災害ボランティア活動の写真を浅川事務所内で常設展示した。

- ⑦ 災害ボランティア情報LINE@
市内での大規模災害発生時に災害ボランティア活動者として活動していただける市民へ向けて災害ボランティア活動者向けの連絡ツールとして、LINEを活用し情報を配信した。

期日	実施状況
年間	・登録者数:199名(令和7年3月31日現在) ・配信回数:14回(不定期配信)

今年度経費: 132,000 円

前年度経費: 66,000 円

- ⑧ 災害ボランティア資機材配備・管理
大規模災害が発生した際、円滑な災害ボランティア活動が展開できるように、配備した備品を管理した。

期日	実施状況
年間	・配備先 ①浅川事務所敷地内倉庫(令和2年1月設置) ②恩方事務所内防災倉庫・恩方中学校(令和2年9月設置) ③VC ④川口事務所敷地内倉庫(令和5年3月設置) ⑤南浅川春泉寺敷地内倉庫(令和6年3月設置) ・配備数 ①スコップ48・一輪車3 ②スコップ48・一輪車12 ③スコップ10・一輪車2 ④スコップ58・一輪車6 ⑤スコップ50・一輪車3

今年度経費: 1,279,821 円

- ⑨ 他地区・団体での災害ボランティア活動推進への協力

(ア) 1月25日(土)武蔵村山市災害ボランティアセンター立上げ訓練にゲストスピーカーとして職員派遣(2名)

(イ) 2月9日(土)八王子国際友好クラブ主催シンポジウムに事例報告者および運営支援として職員派遣(2名)

(6) 車いすの無料貸出し

高齢や障害、疾病等一時的に車いすを必要とする市民を対象に、3ヶ月を単位に貸出を実施した。

「令和6年度より更新による貸出しを1回のみとした。」

期日		実施状況		
年間	・保有台数	(単位:台)		
			令和6年度 ()内新規保有	令和5年度 ()内新規保有
		保有台数	335(12)	487(32)
	・貸出件数	(単位:件)		
		令和6年度	令和5年度	
延べ貸出件数		1,160	1,764	

種別: 自主事業

(7) ボランティアセンター南大沢分室の廃止

平成8年10月より、東部地域のボランティア活動の推進拠点として設置されたボランティアセンター南大沢分室は、はちまるサポートの開設や整備に伴い、令和7年2月28日(金)に廃止。

4. 高齢者ボランティア・ポイント制度事業

高齢者の介護予防の一環として、高齢者の社会参加及び地域参加を支援する目的で、ボランティアと活動先の調整や研修、スタンプ手帳の受領・点検等を実施した。

実施状況		※期日：年間
・ 居宅ボランティアマッチング件数:12件 ・ 施設・団体からの要請コーディネート件数:97件 ・ ポイント活用申請書受付及び作成支援:819件 ・ 全体研修 12月6日(金)クリエイトホール 出席者124名 「笑い与健康！～第2の人生も楽しく元気に～」 笑いから元気力を高めよう 講師：一般社団法人江戸小唄つながりコーチング 代表理事 高野 まゆみ 氏		
・ 日常生活圏域研修		
8月27日(火)	午前 子安市民センター	出席者31名
8月27日(火)	午後 北野市民センター	出席者28名
8月28日(水)	午後 南大沢市民センター	出席者34名
8月29日(木)	午前 石川市民センター	出席者20名
9月3日(火)	午後 横山南市民センター	出席者17名
9月4日(水)	午後 元八王子市民センター	出席者19名
・ 高齢者ボランティアポイント制度登録者や八王子てくてくポイント登録者を対象としたシニア向けボランティア活動入門講座を6回開催した。(ボランティア入門講座参照)		

種別：市委託事業	今年度経費：	6,800,426 円
	前年度経費：	6,129,824 円

5. 八王子まるとサポートセンター運営事業

社会福祉法に定める重層的支援体制整備事業に基づき、「(1)相談支援」「(2)参加支援」「(3)地域づくりに向けた支援」を一体的に実施することで、住民が抱える複雑化・複合化する課題/ニーズに包括的に対応した。

(1) 相談支援

① 包括的相談支援事業

八王子まるとサポートセンター(愛称:はちまるサポート)13か所で属性や世代を問わない包括的相談支援を実施した。

○移転

名称	移転日	場所
はちまるサポート長房	7月1日(月)	コピオ長房
はちまるサポート長房	3月25日(火)	長房ふれあい館

※長房ふれあい館の改修工事に伴う移転

(ア) はちまるサポート年間相談等実績

	令和6年度	令和5年度
新規継続個別相談件数	896	467

«内訳»

↓

新規継続相談の内容(重複あり)	令和6年度	令和5年度
	内容別件数	内容別件数
収入・生活費のこと	110	74
債務について	22	14
食べるものがない	23	18
仕事上の不安やトラブル	8	5
介護に関すること	78	30
家族関係・人間関係	142	124
家賃・ローンの支払いについて	11	14
資金の貸付について	8	0
住まいについて	86	67
こころの問題に関すること	107	79
子育てに関すること	29	26
地域との関係について	70	47
税金や公共料金の支払いについて	9	13
家計全般に関すること	36	26
仕事探し・就職について	60	39
病気や健康、障害に関すること	218	125
ひきこもり・不登校	100	75
DV・虐待について	28	9
その他	250	80
合計	1,395	865

② 多機関協働事業

包括的相談事業所等からの依頼により、複雑・複合化した課題について支援機関の協働をコーディネートし、連携支援における役割分担や支援の方向性について検討・調整等を行った。

対応件数	14 件
支援会議	16 回
重層的支援会議	1 回

③ アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

支援が届いてない方へ支援を届けたり、支援拒否等本人との信頼関係の構築へのアプローチ
包括的相談支援事業、多機関協働事業で随時実施 ※ 令和6年度 CSW全訪問 3,982 件

(2) 参加支援

① はちまるファーム

様々な生きづらさを抱え、地域社会への参加や交流が希薄となっている方々に、
農地を活用した地域交流の場を提供し、地域参加の促進を図ることを目的に実施した。

(ア) 場所:小比企町

定期活動:毎週木曜日午前中(延べ参加人数 226人)

イベント開催日	開催内容	当事者参加人数
11月7日(木)・14日(木)	さつまいも掘り	13名
11月28日(木)	芋煮会	44名
2月6日(木)	プレート作り	10名
2月27日(木)	からだづくり講座	4名

(イ) 場所:南陽台

定期活動:毎週火曜日午前中(延べ参加人数 99人)

イベント開催日	開催内容	当事者参加人数
10月22日(火)・29日(火)	さつまいも掘り	8名
2月1日(土)	多世代交流のお菓子づくり教室(さつまいもドーナツ)	20名

(3) 地域づくりに向けた支援

① 地域共生のまちづくり推進セミナー

昨今社会問題となっているヤングケアラーをテーマとし、講師にヤングケアラーの経験のある方を迎え、
本セミナーを通じて参加者へ自分自身のことだけでなく、身の回りにいる人に対しても目を向け、
誰もが支えあって生きていけるような、地域共生社会が実現していくきっかけとなることを目的に
地域共生のまちづくり推進セミナーを開催した。

北野市民センター8階ホールを会場とし、多くの参加者へ啓発活動を行った。

加えてはちまるサポートについても広く周知活動を行えた。

	開催日	開催方法・内容	参加人数
第1回	2月8日(土)	第1部 講演「僕、ヤングケアラーでした」 講師：平成ノブシコブシ 徳井 健太氏 活動紹介「はちまるサポート」 はちまるサポートCSW(コミュニティソーシャルワーカー) 第2部 子ども家庭支援センター「ヤングケアラーについて」 パネルディスカッション 「見えないSOSに気づいてつなぐ その一歩が大事」 登壇者： ヤングケアラー元当事者 ACT八王子たすけあいワーカーズ バードハウス 八王子市子ども家庭部 子ども家庭支援センター 館長 はちまるサポートCSW(コミュニティソーシャルワーカー)	206名

② はちまるサポーター

地域の多様な主体の参加による地域生活課題の早期発見・対応を目的とし、生活の中で気づいた課題をはちまるサポートにつなぐボランティアとして「はちまるサポーター」を設置し、登録説明会、研修会、交流会を実施した。

登録者数(令和7月31日)：147名

登録説明会

市内10か所のはちまるサポートにて登録説明会を実施した。

開催日	開催場所	参加人数	登録者人数
7月3日(水)	由木東	33	21
7月9日(火)	加住	13	4
8月9日(金)	浅川	18	8
9月12日(木)	台町	12	10
9月12日(木)	元八王子	18	15
9月13日(金)	館	20	15
9月19日(木)	石川	16	9
9月27日(金)	由井	6	1
10月4日(金)	恩方	22	22
10月7日(月)	元八王子	4	4
10月8日(火)	由木	17	15

研修会

開催日	開催場所	内容	講師	参加者
11月22日(金)	南大沢市民センター	はちまるサポーターの役割と期待	法政大学 宮城 孝氏	22名
11月30日(土)	まち・なかギャラリーホール			13名

交流会

圏域	開催日	場所	開催方法・内容	参加者
中央	2月18日(火)	クリエイトホール	・ 中央圏域の地域資源紹介 ・ グループワーク	4名
西部	9月25日(水)	はちまる川口	・ 地域福祉計画における「はちまるサポート」の役割 ・ 「はちまるサポーター」の相談内容 ・ はちまるサポートの相談内容 ・ 心の健康について ・ グループワーク	5名
	3月14日(金)	元八事務所 2階会議室		5名
東部	2月20日(木)	由木東 市民センター	・ 勉強会: 出前講座「自殺対策 ～身近なゲートキーパー講習会～」 ・ 交流会	21名

③居場所づくり

多様な地域生活課題を抱える住民の社会参加機会を充実するため、ニーズに基づく社会参加や交流が図れる「居場所」を開設し、運営を行った。

圏域	名称	開催場所	開催日	内容	延べ参加人数
中央	このいろ	中野団地 第2集会所	第4水曜日	社会的つながりが希薄な方がお茶のみやゲームを通じてコミュニケーションをとる	60名
西部	まるまるすパーす川口	はちまる サポート川口	月1回程度	マインドフルネス講座、自律神経測定会、ポップ作り、ギター演奏会、ヨガ教室を実施	60名
	まるまるすパーす元八王子	元八王子 事務所2階	2か月に1回	カードゲーム大会、レモンガラスポップ作り、調理実習、美化活動を実施	73名
東南部	おむすびこむすび	ふくろう はうす	不定期	はちまるサポートで関わりのある孤独・孤立を抱えている方たちが、簡易的な調理やカードゲーム等を通して交流できる居場所	3名

④ 「大和田地域活動団体交流会」(はちまる大和田)

地域活動団体および地域活動者が分野を超えて交流できる場を高齢者あんしん相談センター大和田と共催で2度実施し、交流や情報交換、他地域の地域活動について学ぶ講座を行った。八王子市若者総合相談センター、はちびバ、子育て広場にも参加いただき、公的資源との繋がりを持つ機会にもなった。

開催場所	開催日	開催方法・内容	参加者
大和田市民センター	9月10日(火)	高齢者サロン、地域食堂、学習支援団体など団体交流を行った ① 各団体の活動紹介 ② 情報交換・交流(テーマ:居場所づくりのための工夫)	12名
大和田市民センター	2月4日(火)	上記に加え、民生委員児童委員、個人ボランティア、はちまるサポーターにも参加を呼びかけ交流を行った ① 地域活動団体「みんなの会」による活動紹介 ② 交流(テーマ:地域のつながりを自身の活動にどう活かすか)	34名

⑤ 「大地震が起きた時、地域で必要な対応力を考える～南大沢五丁目防災協議会の取組事例から～」
(はちまる由木東)

集合住宅が多くある、鹿島・松が谷地域の住民を対象に、大地震が起きた時に自分や地域を守るためにできることを考える勉強会を実施した。会場では、日常備蓄品(大人2人世帯・1週間分)の展示も行った。

開催場所	開催日	開催方法・内容	参加者
由木東市民センター	11月16日(土)	【第1部】 講演 「大地震に備えて住民ができること・日ごろから備えられること」 講師：杉野 徹 氏(南大沢5丁目防災協議会 代表) 【第2部】 動画視聴「携帯トイレの使用を学ぼう!!」 ・災害時のトイレ状況と携帯トイレの使い方について ・携帯トイレの使い方レクチャー 講師：八王子市防災課職員 【第3部】 日常備蓄品の説明・避難所開設のルールなど 講師：八王子市防災課職員 【第4部】 はちまるサポート由木東のご案内	15名

(4) 課内会議・CSW相談援助研修

自主研修	4 回	※ひきこもり研修(講師:NPO法人ゆどうふ)など
市主催研修	7 回	※要保護児童対策協議会研修・SSWとの合同研修など
外部研修	21 回	※多摩精神保健福祉研修・社会福祉士会主催研修など
その他	12 回	※東社協主催 社協における重層事業の取組みについて

(5) その他

① 視察

実施日	自治体・社協名	内容
9月19日(木)	神奈川県厚木市社協	はちまるファーム見学
11月5日(火)	静岡県沼津市社協	重層的支援体制整備事業について(ZOOM)
12月12日(木)	調布市社協	はちまるファーム見学
1月17日(金)	千葉県浦安市社協	重層的支援体制整備事業について
1月30日(木)	長崎県長崎市	重層的支援体制整備事業について
3月6日(木)	青梅市	重層的支援体制整備事業について

② 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム(「にも包括」)

実施日数(回数)	32 日 (64回)
にも包括運営会議	1 回

③ 外部関係機関との連携

合同研修	2 回	※スクールソーシャルワーカー・社会福祉士会
情報交換	3 回	※はちびバ・消防署・自立就労支援担当
生活自立支援課支援調整会議	4 回	

種別：市委託事業

今年度経費： 223,646,000 円
前年度経費： 208,898,000 円

6 八王子市孤独・孤立官民連携地域プラットフォーム構築

【10月より新規事業】

孤独・孤立対策法に基づき、官民連携による地域プラットフォーム構築にむけ関係機関と連携し意見交換やシンポジウム等を開催した。

(1) 孤独・孤立プラットフォーム構築に関する地域企業訪問

実施日	地域企業	内容
11月1日(金)	メガロス八王子	活動紹介・意見交換
11月8日(金)	NTT東日本	活動紹介・意見交換
11月12日(火)	ワイドリンク株式会社	活動紹介・意見交換
12月17日(火)	メガロス八王子	イベント参加

(2) 地域プラットフォーム構築に関する意見交換会

実施日	参加団体	内容
11月22日(金)	・八王子市 福祉政策課 ・八王子市社会福祉協議会	福祉政策課との事前打合せ・意見交換会
12月10日(火)	・NTT東日本 ・デロイトトーマツ ・八王子市 経営計画共創担当 産業振興推進課 福祉政策課 ・八王子市社会福祉協議会	キックオフミーティング
12月18日(水)	・NTT東日本 ・八王子市まちづくり公社 ・デロイトトーマツ ・八王子市 経営計画共創担当 産業振興推進課 福祉政策課 ・八王子市社会福祉協議会	第1回 意見交換会 趣旨説明 ・ 情報交換
1月17日(金)	・NTT東日本 ・八王子市まちづくり公社 ・デロイトトーマツ ・八王子市 経営計画共創担当 産業振興推進課 福祉政策課 ・八王子市社会福祉協議会	第2回 意見交換会 趣旨説明 ・ 情報交換
2月14日(金)	・NTT東日本 ・八王子市まちづくり公社 ・デロイトトーマツ ・八王子市 経営計画共創担当 産業振興推進課 福祉政策課 ・八王子市社会福祉協議会	第3回 意見交換会 趣旨説明 ・ 情報交換

(3) 孤独・孤立対策官民連携プラットフォームシンポジウム

開催場所	開催日	開催方法・内容	参加人数
学園都市センター イベントホール	1月31日(金)	【シンポジウムテーマ】 人と人、人と地域を結ぶ ～共創による 新たなインパクトを目指すこれからの地域福祉～ 【内容】 主催からシンポジウムについて説明 各登壇者のリレートーク パネルディスカッション 【登壇者】 公益財団法人明治安田厚生事業団体力医学研究所 社会実装担当 野田 隆行氏 東日本電信電話株式会社東京西支店副支店長 兼ビジネスイノベーション部長 生永 圭太氏 一般社団法人フードバンク八王子 代表理事 國本 康浩氏 株式会社下島愛生堂薬局 代表取締役社長 下島 宏文氏 八王子市 福祉部福祉政策課長 柏田 恆希 Alchemic Designs/Designer/Communicator 三井 直義氏 ※当日モデレーター ※会場とオンラインのハイブリッド方式	会場 70名 オンライン 82名
種別：市委託事業		今年度経費： 3,235,000 円	

7. ういずサービス事業

利用会員登録した高齢者、障害者、ひとり親家庭、産前産後、病気やけが等で日常生活を送るうえで家事援助などが必要な方に対し、登録した協力会員によるホームヘルプサービス等(有償)を行った。

・基本サービス

コーディネーターが利用会員宅を訪問し、日常生活の状況把握、有償家事援助サービスに係る情報提供、相談に応じるとともにサービス内容確認を行った。

・ホームヘルプサービス

	令和6年度	令和5年度
活動時間(単位:時間)	11,053	12,712
活動件数(単位:件数)	7,256	7,928
相談件数(単位:件数)	162	136

・会員数

(単位:名)

		令和6年度	令和5年度
利用会員数	男性	68	75
	女性	132	155
	合計	200	230
協力会員数	男性	19	23
	女性	153	166
	合計	172	189

・説明会

事業の説明と協力会員募集のための説明会を計 6回開催した。

期 日	会 場	参加者数	登録者数	
第1回 5月27日(月)	ボランティアセンター	8	6	(単位:名)
第2回 7月17日(水)		5	2	
第3回 9月30日(月)		1	1	
第4回 11月20日(水)		2	1	
第5回 1月27日(月)	元八王子事務所	9	6	
第6回 3月17日(月)	まちなかギャラリーホール	14	13	
その他個別対応	ボランティアセンター	6	6	
合 計		45	35	

・協力会員「感謝の集い」「学習会」

「感謝の集い」：登録年数が満5年の協力会員へ感謝状贈呈を行った。

「学習会」：協力会員の資質向上を目的として開催した。

(単位:名)

期 日	内 容	会 場	参加者数
10月30日(水)	感謝の集い	ボランティアセンター	3
	交流会		9
11月27日(水)	交流会	館事務所	9

・会員ニュース発行

協力会員ニュース(4回発行)

発行日・部数	内 容
8月15日(木) ・185部	・感謝の集い&交流会開催のお知らせ (10月30日 ボランティアセンター)
10月15日(火) ・179部	・交流会開催のお知らせ (11月27日 館事務所)
11月18日(月) ・174部	・感謝の集い終了の報告 ・年末年始活動について
3月14日(金) ・186部	・事務所移転のお知らせ

利用会員ニュース(2回発行)

発行日・部数	内 容
11月14日(木) ・225部	・感謝の集い終了の報告 ・年末年始活動について
3月14日(金) ・175部	・事務所移転のお知らせ

種別：自主事業

今年度経費： 12,378,206 円

前年度経費： 13,968,372 円

8. 生活福祉資金貸付事業

(1) 福祉資金

低所得世帯や障害者、高齢者世帯に対し、生活の安定と経済的自立を図ることを目的に、用途に応じて資金の貸付を行った。

初回相談件数

	令和6年度	令和5年度
件数	904	1,681

相談件数

	令和6年度	令和5年度
件数	1,703	2,087

資金種類		令和6年度		令和5年度	
		貸付決定件数	貸付決定額	貸付決定件数	貸付決定額
福祉資金	技能習得費	0	0	0	0
	生業費	0	0	0	0
	出産・葬祭費	0	0	0	0
	転宅費	1	288,000	1	167,000
	就職支度費	0	0	0	0
	住宅改修費	0	0	0	0
	福祉用具費	0	0	1	147,000
	障害者用自動車購入費	1	2,487,000	1	2,500,000
	療養費	0	0	0	0
	介護等費	0	0	0	0
	災害援護費	0	0	0	0
	中国残留邦人等 国民年金追納費	0	0	0	0
	その他	1	76,000	0	0
教育支援 資金	教育支援費(新規)	51	58,509,000	78	56,629,500
	就学支度費(新規)	35	7,579,000	45	5,578,000
合 計		89	68,939,000	126	65,021,500

教育支援資金	(前期・継続)	27	7,387,611	10	3,039,000
	(後期・継続)	20	5,480,542	14	4,266,000

(2) 緊急小口資金

緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった低所得世帯に対し、世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的に、用途に応じて資金の貸付を行った。(貸付上限額:10万円)

令和6年度		令和5年度	
件数	貸付額	件数	貸付額
3	225,000	10	817,000

(3) 総合支援資金

失業により生計の維持が困難となった世帯に対し、世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的に、生活費等の貸付を行う事業であるが、今年度実績なし。

(4) 不動産担保型生活資金

一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望する高齢者世帯に対し、当該不動産を担保として生活費の貸付を行った。

令和6年度		令和5年度	
件数	貸付額	件数	貸付額
0	0	1	960,000

(5) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金

一定の居住用不動産を所有する要保護状態の高齢者世帯に対し、当該不動産を担保として生活費の貸付を行う事業であるが、今年度実績なし。

令和6年度		令和5年度	
件数	貸付額	件数	貸付額
0	0	0	0

※()内は当該年度終了件数

(6) 臨時特例つなぎ資金

住居がない離職者が公的給付・貸付を受けるまで生活費の貸付を行う事業であるが、今年度実績なし。

種別： 東社協委託事業 今年度経費： 17,653,154 円 (1)～(6)
前年度経費： 17,602,583 円

(7) 新型コロナウイルス感染症にかかる生活福祉資金特例貸付

① 【償還業務】 償還開始：令和5年1月1日

償還に関する手続き開始に伴う支援を行った。※特例措置：償還免除、償還猶予、少額返済

	令和6年度	令和5年度
相談件数	855	718

相談内訳	償還猶予	少額返済	償還免除	情報変更	返済方法	その他
	343	21	212	35	231	13

見守り支援開始：令和5年12月1日

償還猶予中見守り支援相談を行った。※面談相談件数

	令和6年度	令和5年度
相談件数	54	22

② 【貸付実績】 貸付開始：令和2年3月25日 貸付終了：令和4年9月30日

新型コロナウイルス感染症の影響により就労収入が減収し、当座の生活費を必要とする世帯に対して資金の貸付を行った。

	累計(貸付開始～貸付終了)
相談件数	30,064

・緊急小口資金特例貸付

休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生活維持のための生活費を必要とする世帯
(貸付上限額：20万円)

累計(貸付開始～貸付終了)	
申請件数	申請額
7,822	1,529,450,000

・総合支援資金特例貸付

収入の減少や失業等により生計維持が困難となり、生活再建までの生活費を必要とする世帯
(貸付上限額：単身月15万円 複数月20万円 / 貸付期間3か月以内)

貸付内容	累計(貸付開始～貸付終了)	
	申請件数	申請額
総合支援資金	6,303	3,227,260,000
総合支援資金(延長)	3,071	1,598,710,000
総合支援資金(再貸付)	4,094	2,100,270,000
合 計	13,468	6,926,240,000

種別： 東社協委託事業

今年度経費： 13,616,310 円
前年度経費： 16,936,873 円

9. 受験生チャレンジ支援貸付事業

学習塾などの費用や高校・大学などの受験費用について貸付を行うことにより、一定所得以下の世帯の子どもたちの教育機会の確保を実施した。

年度	相談・貸付状況				
	種別	相談件数	申請件数	貸付決定件数	貸付決定額
令和6年度	学習塾受講貸付(中3)	1,715	191	191	36,112,400
	学習塾受講貸付(高3)	806	67	67	12,074,900
	高校受験料貸付	1,637	183	183	3,884,500
	大学受験料貸付	875	111	111	7,015,200
	合 計	5,033	552	552	59,087,000
令和5年度	学習塾受講貸付(中3)	1,197	197	197	37,725,600
	学習塾受講貸付(高3)	562	81	81	14,423,300
	高校受験料貸付	1,245	185	185	3,947,900
	大学受験料貸付	746	131	131	8,363,200
	合 計	3,750	594	594	64,460,000

受験生チャレンジ支援貸付事業利用者のうち、対象となる生徒が高校・大学に入学した場合等に償還免除の対象となるため、償還免除の手続きを実施した。

(償還免除の事務手続きについては、翌年度に実施のため対象は令和4年度の申請分)

年度	相談・免除状況				
	種別	相談件数	申請件数	免除決定件数	免除決定額
令和6年度	学習塾受講貸付(中3)	281	195	195	37,190,482
	学習塾受講貸付(高3)	132	81	81	14,265,900
	高校受験料貸付	260	182	182	3,533,550
	大学受験料貸付	212	131	131	8,174,200
	合 計	885	589	589	63,164,132
令和5年度	学習塾受講貸付(中3)	254	202	202	38,888,482
	学習塾受講貸付(高3)	121	90	90	16,533,160
	高校受験料貸付	249	196	196	3,695,800
	大学受験料貸付	171	129	129	8,205,000
	合 計	795	617	617	67,322,442

種別：市委託事業

今年度経費： 15,500,000 円

前年度経費： 15,500,000 円

10. 要支援者個別避難計画事務受託事業

・避難行動要支援者個別避難計画作成及び管理等

災害時における避難行動要支援者に対する個別避難計画作成を管理し、関係機関協力のもと作成した。

	作成要件	作成者	作成件数
①	要介護3以上の認定を受けており、施設入所していないもの	ケアマネージャー	56
②	次のいずれかに該当する障害者手帳所持者で、施設入所していない者 ◆自力避難が困難な者 ◆避難情報の入手が困難な者 ◆避難の判断が困難	相談事業所	21
③	75歳以上のひとり暮らし高齢者で、自力避難が困難かつ同意をするもの	民生委員	58
④	75歳以上のみの世帯(老々世帯)で、自力避難が困難かつ同意をするもの		

要件①:業務の一部を八王子介護支援専門員連絡協議会に委託・要件②:相談支援事業所へ作成を依頼

要件③④:八王子市民生委員児童委員協議会に作成を依頼

・高齢者世帯実態調査 実施準備

令和7年度に民生委員・児童委員の協力のもと実施する令和7年度高齢者世帯実態調査の実施準備を行った。

3月の民協地区定例会へ職員が出席し、事務手続きの説明および資材の配付を行った。

種別: 市委託事業	今年度経費: 40,529,000 円
	前年度経費: 37,472,680 円

・高齢者世帯実態調査の実施及び管理等

市内75歳以上のひとり暮らし高齢者及び75歳以上のみの世帯(老々世帯)に対する調査を民生委員に依頼し実施した。

※3年に1度、対象者について一斉に調査し(一斉調査)、その翌年・翌々年は追加や変更事項について調査を行っている。

高齢者世帯実態調査	新規調査数	男性	女性	合計
・基準日 4月1日(月)	()内は令和6年度提出分	12,333(1,460)	18,110(1,773)	30,443 (3,233)
・調査期間 年間		単身	老々	
・実施期間 4月1日(月)～6月30日(日)		13,293(793)	17,146(2,436)	

11. 福祉サービス総合支援事業

(1) 利用者サポート事業

福祉サービスの利用に際しての苦情対応、判断能力が不十分な人の権利擁護相談、福祉サービス利用に関する相談等を受けた。

・一般相談(初回相談)本人、家族、関係機関からの相談を受けた。
初回相談内容 (単位:件)

内容	令和6年度	令和5年度
権利擁護・権利侵害に関すること	6	19
苦情相談	10	8
その他	11	3
合 計	27	30

・啓発普及活動
* 社協だより・ホームページに
事業紹介の掲載

(2) 地域福祉権利擁護事業

判断能力が不十分なため、権利侵害を受けやすい認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等の日常生活に不安のある方が、安心して自立した地域生活が送れるよう福祉サービスの利用援助等を実施した。

・初回相談件数 (単位:件)

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
令和6年度	77	2	31	8	118
令和5年度	48	3	24	8	83

・援助件数(専門員) (単位:回)

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
令和6年度	1,488	270	1,857	193	3,808
令和5年度	1,704	273	1,875	302	4,154

・援助件数(生活支援員) (単位:回)

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
令和6年度	756	236	1,185	106	2,283
令和5年度	828	232	1,361	114	2,535

・新規契約件数 (単位:件)

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
令和6年度	7	2	3	1	13
令和5年度	17	1	2	3	23

・契約解除件数 (単位:件)

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
令和6年度	16	3	10	1	30
令和5年度	23	0	7	3	33

・契約件数(3月末現在) (単位:件)

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
令和6年度	47	12	59	8	126
令和5年度	56	13	66	8	143

・生活支援員数(3月末現在)

59 名

・新任生活支援員研修会

新任生活支援員募集説明会 7月17日(水)・7月19日(金) 参加人数 14名
面接 8月7日(水)・8月9日(金) 面接人数2名／合格者2名

	開催日	学習内容		参加者
第1回	8月30日(金)	①障害の理解と対象者の理解(認知症) ②障害の理解と対象者の理解(精神)	①② 八王子市福祉部職員	2名
第2回	9月11日(水)	①障害の理解と対象者の理解(知的) ②在宅生活を支える高齢者福祉 ③介護保険制度のしくみ ④八王子市の障害者福祉サービス	①知的障害者施設職員 ②～④ 八王子市福祉部職員	2名
第3回	9月13日(金)	①生活保護のしくみ ②悪徳商法への対処方法	①八王子市福祉部職員 ②消費生活センター職員	2名

・生活支援員の資質向上を目的に学習会を行った。

開催日	学習内容	講師	参加者
6月12日(木)	「私たちの気づきが利用者を守る！消費者被害防止」	消費者センター 職員	9名
8月29日(木)～9月20日(金)	フォローアップ研修(市民後見人養成基礎講座)		6名
11月29日(金)	「合理的配慮の義務化について」	桜美林大学健康福祉学群 准教授 谷内 孝行	11名

(3) 財産保全・管理サービス

要支援、要介護の状態にある高齢者の方、身体障害者等で在宅で生活している方が安心して自立した地域生活を送れるよう福祉サービスの利用援助等を実施した。

(サービス内容、利用料金については、地域福祉権利擁護事業と同様)

・初回相談件数

	高齢者	身体障害者	その他	合計
令和6年度	12	2	0	14
令和5年度	8	3	0	11

・援助件数(専門員)

	高齢者	身体障害者	その他	合計
令和6年度	376	159	2	537
令和5年度	398	199	0	597

・援助件数(生活支援員)

	高齢者	身体障害者	その他	合計
令和6年度	229	68	0	297
令和5年度	237	69	0	306

・新規契約件数

	高齢者	身体障害者	その他	合計
令和6年度	5	1	0	6
令和5年度	3	2	0	5

・契約解除件数

	高齢者	身体障害者	その他	合計
令和6年度	6	1	0	7
令和5年度	7	3	0	10

・契約件数(3月末現在)

	高齢者	身体障害者	その他	合計
令和6年度	22	6	0	28
令和5年度	23	6	0	29

(4) 苦情対応等専門相談

福祉サービスの利用に際しての苦情および判断能力の不十分な人の権利擁護相談に対する弁護士による専門相談を実施。

・相談実績 0件

種別：東社協・市委託事業	今年度経費：	40,347,489 円
	内訳：受託	37,902,000 円
	自主	2,445,489 円
	前年度経費：	38,746,644 円

12. 成年後見活用あんしん生活創造事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等が判断能力の低下により、財産管理や日常生活を営むことが困難となった場合に安心して生活を継続できるよう、成年後見制度の積極的な活用を図ることを目的に実施した。

(1) 成年後見制度の利用相談

① 一般相談

(ア) 初回相談 本人、家族、関係機関からの相談を受けた。

	高齢	知的	精神	その他	合計
令和6年度	233	30	34	33	330
令和5年度	164	30	33	43	270

(イ) 継続相談・支援

本人・家族・関係機関(後見人も含めて)との相談、申立支援、連絡調整を行った。

	高齢	知的	精神	その他	合計
令和6年度	667	193	396	197	1,453
令和5年度	647	144	165	118	1,074

② 専門相談

弁護士・・・第2火曜日 午後2時～4時

司法書士・・・第3火曜日 午後2時～4時

相談場所・・・市役所 1階 権利擁護相談室

	令和6年度			令和5年度		
	弁護士	司法書士	合計	弁護士	司法書士	合計
相談件数	20	17	37	17	12	29

③ 啓発普及活動

(ア) 広報活動

*社協だより・ホームページに事業紹介の掲載

*パンフレット「成年後見制度を活用しよう」配布

(イ) 成年後見制度講演会

開催日	内容	場所	参加者	講師
第1回 5月28日(火)	成年後見制度の活用 ～将来の備えを考えよう～	クリエイト ホール 視聴覚室	28名	加藤 梓 弁護士 渡邊 阿武呂 弁護士 佐々木 美智 弁護士 (法テラス)
第2回 2月12日(月)	寸劇で学ぶ成年後見制度 ～女神と後見～	クリエイト ホール 視聴覚室	8名	東京司法書士会三多摩支会 家事事件対策部 成年後見対策委員会

(ウ) 成年後見制度学習会

開催日	内容	場所	参加者	講師
第1回 4月17日(水)	成年後見制度 基本のキ	台町 市民センター 多目的室	16名	鈴木 千沙 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第2回 8月2日(金)	はじめて学ぶ成年後見制度	恩方 市民センター 調理室	7名	室伏 納穂子 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第3回 9月3日(火)	はじめて学ぶ成年後見制度	由木中央 市民センター 会議室1～3	16名	遠藤 靖枝 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第4回 10月18日(金)	成年後見制度 ～申立手続きと書類～	クリエイトホール 第5学習室	8名	飯田 貴祥 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第5回 11月8日(金)	障害者を支援する方向け 後見人との関わり方～役割と連携～	オンライン (Zoom)	7名	水谷 裕介 社会福祉士 (公益社団法人 東京社会福祉士会 権利擁護センターばあとなあ東京)
第6回 11月29日(金)	成年後見制度と家族信託の基本知識	東京たま 未来メッセ 第4会議室	27名	村野 涼太 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第7回 12月3日(火)	障がいのある方の備えと成年後見制度	東京たま 未来メッセ 第4会議室	30名	渡部 伸 行政書士 (「親なきあと」相談室主宰/ 渡部行政書士社労士事務所)
第8回 12月20日(金)	成年後見制度とは？	浅川 市民センター 会議室	7名	高橋 藍 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第9回 2月7日(金)	任意後見制度と遺言について知ろう	クリエイト ホール 第2学習室	33名	互 敦史 公証人 (八王子公証役場)
第10回 2月19日(水)	任意代理契約(財産管理等委任契約) と成年後見制度	クリエイト ホール 第2学習室	34名	鈴木 奈加子 司法書士 (公益社団法人 成年後見センター ・リーガルサポート東京支部)
第11回 3月14日(金)	成年後見制度 ～いまさら聞けないポイントについて 弁護士が解説～	クリエイト ホール 第7学習室	6名	長谷川 敬祐 弁護士 (東京弁護士会)

(エ) 出前講座

i 成年後見制度について(東京都立八王子西特別支援学校)

開催日	場所	参加者
7月26日(金)	東京都立 八王子西特別支援学校	72名

ii 成年後見制度について(島田療育センターはちおうじ)

開催日	場所	参加者
11月22日(金)	島田療育センター はちおうじ	38名

(オ) 講師派遣

i 成年後見制度について(マルベリー東京パイロットクラブ)

開催日	場所	参加者
10月21日(月)	大横保健福祉センター 第4会議室	8名

ii 市民後見人入門講座～市民後見人のイロハ～(青梅市社会福祉協議会)

開催日	場所	参加者
11月10日(日)	青梅市役所 会議室	60名

iii 事業説明(八王子市 生活福祉4課)

開催日	場所	参加者
11月25日(月)	八王子市役所 職員会館 第1会議室	20名

iv 成年後見制度の概要と八王子市の取り組みについて(八王子市障害者福祉課)

(令和6年度第2回八王子市中活動支援事業所連絡会障害者グループホーム連絡会合同研修)

開催日	場所	参加者
2月7日(金)	八王子市役所 801・802会議室	70名

v 成年後見講座及び座談会(八王子市高齢者あんしん相談センター大横)

開催日	場所	参加者
3月10日(月)	大横保健福祉センター 第3会議室	13名

(2) 成年後見人等への支援

① 相談援助件数

(ア) 初回相談件数 (単位:件)

	高齢	知的	精神	その他	合計
令和6年度	9	0	1	2	12
令和5年度	5	1	3	4	13

(イ) 継続相談・支援 (単位:件)

	高齢	知的	精神	その他	合計
令和6年度	15	11	4	15	45
令和5年度	73	13	44	16	146

② 後見人サポート

(ア) 専門職後見人交流会

開催日	場所	参加者
第1回 10月4日(金)	クリエイトホール 第2学習室	15名
第2回 3月12日(水)	東京たま未来メッセ 第3会議室	11名

(イ) 親族後見人交流会

開催日	場所	参加者
第1回 7月30日(火)	クリエイトホール 第7学習室	2名
第2回 1月28日(火)	クリエイトホール 第5学習室	2名

③ 市民後見人への支援

(ア) 市民後見人(社会貢献型後見人)の育成・活用

- i 市民後見人候補者として33名登録のうち14名が実習活動中
- ii 令和6年度の市民後見人の受任件数は8件。
- iii 市民後見人(社会貢献型後見人)連絡会

開催日	場所	参加者
11月29日(金)	クリエイトホール 視聴覚室	11名
3月21日(金)	クリエイトホール 第5学習室	8名

(イ) 市民後見人養成事業

i 説明会

開催日	場所	参加者
7月17日(水)	東京たま未来メッセ 第3会議室	10名
7月19日(金)	東京たま未来メッセ 第3会議室	6名

ii 市民後見人養成基礎講習会(5日間25時間)

日程	場所	参加者	内容
8月29日(木) 8月30日(金) 9月11日(水) 9月13日(金) 9月20日(金)	・東京たま未来メッセ 第3会議室 第7学習室	受講者:8名 修了者:7名 次年度新規登録者:7名	・成年後見制度の理念と概要 ・支援のための 法律、障害(認知・精神・知的)、社会資源 等の基礎知識 ・専門職後見人、市民後見人の実践報告

(3) 地域ネットワークの活用

① 専門職との連携

(ア) リーガルサポート八王子地区交流会

開催日	場所	参加者
10月24日(木)	子安市民センター 会議室1	6名

(イ) 八王子市福祉関係機関等・行政・中核機関・ばあとなあ東京の情報交換会

開催日	場所	参加者
2月3日(月)	オンライン(Zoom)	

② 高齢者あんしん相談センター関係

(ア) 高齢者あんしん相談センター元八王子 多職種相談会(LEAF)に参加

	開催日	場所
第1回	5月27日(月)	松枝住宅第一会場
第2回	7月26日(金)	松枝住宅第一会場
第3回	9月27日(金)	松枝住宅第一会場
第4回	11月22日(金)	松枝住宅第一会場
第5回	1月31日(金)	松枝住宅第一会場
第6回	3月28日(金)	松枝住宅第一会場

(4) 法人後見監督

令和6年度は市民後見人11名が受任し、すべて社協が法人後見監督を受任した。
令和6年度3月末現在、市民後見人8名(被後見人8名)の後見監督業務を行っている。

受任件数(3月末現在)

	新規受任	終了	受任件数
令和6年度	1	3	8
令和5年度	5	4	10

市民後見人への相談援助件数 (単位:件)

	高齢	知的	精神	その他	合計
令和6年度	288	20	0	0	308
令和5年度	290	31	0	13	334

(5) 法人後見

令和6年度3月末現在1名の法人後見を行っている。

受任件数(3月末現在)

	新規受任	終了	受任件数
令和6年度	0	0	1
令和5年度	0	3	1

相談援助件数 (単位:件)

	高齢	知的	精神	その他	合計
令和6年度	0	0	68	0	68
令和5年度	124	0	70	78	272

(6) 支援検討会

成年後見制度等に関する支援方法や利用者に適切な後見人等の検討を行うため、
弁護士・司法書士・社会福祉士・行政職員等から構成される検討会を開催した。

	開催日	検討件数
第1回	4月24日(水)	2件
第2回	8月28日(水)	1件
第3回	11月27日(水)	2件
第4回	12月25日(水)	2件
第5回	1月22日(水)	1件

種別: 市委託事業

今年度経費: 受託

内訳: 自主

前年度経費:

30,268,687 円

29,664,000 円

604,687 円

30,112,911 円

13. 学童保育事業

家庭の都合で放課後帰宅しても適切な保護が受けられない児童に対して、家庭に代わり保護し、児童と保護者が安心できる居場所を提供した。

異年齢集団で行う様々な活動を通じて、児童が健全に成長するよう保育を実施した。

期日	施状況																																																						
4月	・26学童保育所(36か所)を受託運営 八王子市による待機児解消のための一時的な措置として、9か所で小学校の特別教室等を使用した「分室」を開設。既存の学童保育所(本館)と合わせて運営を受託。 <table><tr><th></th><th>令和6年度</th><th>令和5年度</th><th>令和4年度</th></tr><tr><td>施設数</td><td>26(36か所)</td><td>26(37か所)</td><td>31(42か所)</td></tr><tr><td>児童数</td><td>2,465名</td><td>2,395名</td><td>2,899名</td></tr></table> 受託施設名/在籍児童数(名)(4月1日現在) ☆分室運営施設 <table><tr><td>☆寺町/114</td><td>中野/56</td><td>寺田①/34</td><td>浅川①/114</td><td>秋葉台①/44</td><td>長池②/60</td></tr><tr><td>千人町①/87</td><td>清水小/101</td><td>寺田②/44</td><td>浅川②/40</td><td>秋葉台②/70</td><td></td></tr><tr><td>☆千人町②/64</td><td>☆大和田小/135</td><td>加住小/54</td><td>由木西小/22</td><td>秋葉台③/26</td><td></td></tr><tr><td>台町①/131</td><td>久保山①/60</td><td>☆片倉台/77</td><td>松が谷/59</td><td>秋葉台④/12</td><td></td></tr><tr><td>☆台町②/81</td><td>久保山②/35</td><td>高嶺小/65</td><td>南大沢/58</td><td>☆まつぎ/101</td><td></td></tr><tr><td>第八小/54</td><td>☆長房/69</td><td>☆七国小①/155</td><td>南大沢西/29</td><td>下柚木/51</td><td></td></tr><tr><td>第十小/171</td><td>館ヶ丘/37</td><td>七国小②/48</td><td>☆宮上/89</td><td>長池①/18</td><td></td></tr></table> 合計 2,465名(うち要介助児童 37名)		令和6年度	令和5年度	令和4年度	施設数	26(36か所)	26(37か所)	31(42か所)	児童数	2,465名	2,395名	2,899名	☆寺町/114	中野/56	寺田①/34	浅川①/114	秋葉台①/44	長池②/60	千人町①/87	清水小/101	寺田②/44	浅川②/40	秋葉台②/70		☆千人町②/64	☆大和田小/135	加住小/54	由木西小/22	秋葉台③/26		台町①/131	久保山①/60	☆片倉台/77	松が谷/59	秋葉台④/12		☆台町②/81	久保山②/35	高嶺小/65	南大沢/58	☆まつぎ/101		第八小/54	☆長房/69	☆七国小①/155	南大沢西/29	下柚木/51		第十小/171	館ヶ丘/37	七国小②/48	☆宮上/89	長池①/18	
	令和6年度	令和5年度	令和4年度																																																				
施設数	26(36か所)	26(37か所)	31(42か所)																																																				
児童数	2,465名	2,395名	2,899名																																																				
☆寺町/114	中野/56	寺田①/34	浅川①/114	秋葉台①/44	長池②/60																																																		
千人町①/87	清水小/101	寺田②/44	浅川②/40	秋葉台②/70																																																			
☆千人町②/64	☆大和田小/135	加住小/54	由木西小/22	秋葉台③/26																																																			
台町①/131	久保山①/60	☆片倉台/77	松が谷/59	秋葉台④/12																																																			
☆台町②/81	久保山②/35	高嶺小/65	南大沢/58	☆まつぎ/101																																																			
第八小/54	☆長房/69	☆七国小①/155	南大沢西/29	下柚木/51																																																			
第十小/171	館ヶ丘/37	七国小②/48	☆宮上/89	長池①/18																																																			

①4月1日(月)~6日(土)	○早朝保育の実施 児童の健全育成と保護者の就労支援及び小1の壁の解消を目的とし早朝保育を実施。八王子市内学童保育所初の取り組みとなった。 実施時間：7:30~8:00 ①4月1日(月)~4月6日(土) 試行として13施設で実施 延べ利用児童数 221名 ②7月18日(木)~8月30日(金) 夏季休暇中の平日 全36施設で実施 延べ利用児童数 923名 ③11月より各小学校の休業日(三期休業日、振替休業日、学級閉鎖日)の平日に通年 全36施設で実施 延べ利用児童数 333名
②7月18日(木)~8月30日(金)	
③11月~平日(通年)	

12月30日(月) 、31日(火)	○年末特別保育の実施 学童保育所在籍児童の健全育成と保護者の就労支援及び小1の壁の解消を目的として実施。 実施施設名/延べ利用児童数(名) <table><tr><td>第十小</td><td>七国小①</td><td>秋葉台②</td></tr><tr><td>7名</td><td>5名</td><td>6名</td></tr></table> 合計 18名 他の指定管理事業者の出席あり	第十小	七国小①	秋葉台②	7名	5名	6名
第十小	七国小①	秋葉台②					
7名	5名	6名					

	○交流行事															
	他施設との交流やスポーツ体験を通して、心身の発達を促し、協調性、社会性、主体性を育みます。															
	<table><tr><td></td><td>参加施設数 (会場数)</td><td>参加児童数</td></tr><tr><td>ドッジボール 大会</td><td>36施設 (8会場)</td><td>☆1041名</td></tr><tr><td>サッカー大会</td><td>27施設 (5会場)</td><td>☆519名</td></tr><tr><td>卓球大会</td><td>18施設 (5会場)</td><td>236名</td></tr><tr><td>高学年交流行 事</td><td>10施設</td><td>46名</td></tr></table>		参加施設数 (会場数)	参加児童数	ドッジボール 大会	36施設 (8会場)	☆1041名	サッカー大会	27施設 (5会場)	☆519名	卓球大会	18施設 (5会場)	236名	高学年交流行 事	10施設	46名
	参加施設数 (会場数)	参加児童数														
ドッジボール 大会	36施設 (8会場)	☆1041名														
サッカー大会	27施設 (5会場)	☆519名														
卓球大会	18施設 (5会場)	236名														
高学年交流行 事	10施設	46名														
	☆他の指定管理事業者の参加あり															

10月～3月	○スポーツプログラムの実施 学童保育所と放課後子ども教室の両事業の一体型の一層の推進につなげるため、民間事業者(元プロ選手等)を活用した事業に参加	
		実施施設数 参加児童数
	サッカー教室	29施設 522名
	○セガサミー野球部地域貢献活動受け入れ セガサミー野球部員による野球教室開催。野球体験の機会を提供する。	
	実施施設数	参加児童数
	6施設	161名

通年	○学童保育管理アドバイザー制度		
	・学童保育管理アドバイザーを青木紀久代氏(臨床心理士)に委嘱し、入所児童、保護者対応、職員のメンタルヘルス及び保育の質の向上など、現場が抱える総合的な課題への助言、指導を実施。 ・学童保育相談員2名(臨床心理士)を継続雇用し、施設において気になる子を中心に巡回相談を実施 ・「学童保育相談員だより」や保護者向けおたより「学童保育 相談員通信」を発行し、啓発活動を実施 ・ケースカンファレンスのスキルアップを目的とした保育実践研修を実施		
	○職員研修 保育の充実、職員の資質向上を目指し研修委員会を組織し、各種研修を企画実施		
	職員研修	参加人数	資格取得研修
	集合研修	217名	放課後児童支援員 認定資格研修
	応急救護研修	153名	放課後児童支援員 資質向上研修
	SDGs研修会	116名	普通救命講習
	保育実践研修	288名	防火防災管理者講習
	保育体験研修	38名	熱中症アンバサダー 講座
	外部研修	参加人数	
	ハラスメント研修	9名	
	社会人基礎研修	354名	
	東京都放課後子ども 総合プラン研修	48名	
	東京都児童館等職員研修	1名	
	東京都ぜん息 ・食物アレルギー研修	12名	
	○延長保育 実施時間：①通年 18:30～19:30 ②土曜日・三季休業期 8:00～8:30		
		令和6年度	令和5年度
	令和4年度		
	延べ利用児童数	28,615名	27,593名
		32,532名	

種別：指定管理

今年度経費： 1,088,190,970 円
前年度経費： 1,041,016,133 円

14. 放課後子ども教室事業

八王子市から地域団体で実施が困難な地域の放課後子ども教室事業の管理運営を受託。
他の地域団体と協働しながら放課後及び三季休業期に小学校の校庭や施設を活用し、子どもたちに放課後の安全、安心な居場所を提供。学び、体験、遊び、交流活動を通じて、次代を担う子どもたちの健全育成を図る。

期日	実施状況
通年 (小学校の予定に合わせる)	○実施の小学校 ・松木小 (週5回 雨天中止) ・長池小 (週5回 雨天時は教室利用) ・柏木小 (週2回(水・金) 雨天時、三季休業期間は中止) ・加住小 (週1回(水) 雨天時は体育館利用)
	○内容 対象児童: 小学校1年生～6年生 実施回数: 週5回(月～金)12月29日～1月3日を除く (1) 遊びの場、学びの場の提供(安全管理員が見守りを実施) (2) 利用児童の登録、傷害保険受付等の事務処理 (3) 利用児童の名簿作成。 (4) 学校や地域関係団体との連絡調整。 (5) 委託料の会計管理。 (6) 関係書類の作成及び提出。
種別: 委託事業	
今年度経費: 2,770,297 円	
前年度経費: 1,642,418 円	

15. 歳末たすけあい運動事業

共同募金の一環として、「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに、歳末たすけあい運動を実施した。町会・自治会・管理組合、シニアクラブ、民生委員等の支援による募金及び大型店舗の募金箱に寄せられた募金を、東京都共同募金会へ送金した。

運動期間: 12月1日 ～ 3月末日 (単位:円)

収入			支出 (単位:円)	
	令和6年度	令和5年度		
町会・自治会・管理組合募金	1,528,340	1,745,606	事務費	680,000
一般市民・団体等募金	3,245,678	3,231,247	事業費(バザー経費等)	0
シニアクラブ関係募金	391,656	406,811	東京都共同募金会納入金 ※	6,139,613
福祉バザー等売上金	201,220	626,030	※ 募金+事業収益-事務費収入	
市内大型店舗募金箱募金	1,283,502	1,144,539		
街頭募金	0	0		
繰越金	184,867	618,985		
合 計	6,835,263	7,773,218		

・はちまるサポートと連携した自主活動における販売活動収益等を歳末たすけあい募金に繰り入れた。

項目	売上金
NPOフェスティバル 10月6日(日)	1,450 円
福祉バザー(道の駅) 9月6日(金)7日(土)、1月10日(金)11日(土)	83,090 円
社協窓口	2,750 円
地域のイベント出店	113,930 円
合 計	201,220 円

16. 恩方老人憩の家管理運営事業

高齢者の福祉増進を図るため、会議室、講習室、娯楽室等の貸出と図書室、浴室、電位治療器、マッサージ器等を提供した。また、市民を対象に教室・行事等を開催した。

・高齢者(60歳以上)施設(無料)

	個人利用者数	団体利用者数	利用者数合計
令和6年度	7,296	3,107	10,403
令和5年度	6,486	3,190	9,676

・貸出、提供日時

内容	利用日	時間
個人利用 電位治療器、マッサージ	毎日	午前9時から午後4時まで
カラオケ、囲碁、将棋	毎週水・木・金曜日	午前9時から午後4時まで
浴室	毎週水・木・金曜日	午前11時から午後3時まで

・教室(6月～11月に開講 全10回 参加者数は実績延べ人数)

	はじめてヨガ	健康体操	書道	写仏入門	編み物	合計
参加者数	117	166	128	100	100	611

・自主事業(講座・行事)

・講座

講座名	施状況
高齢者のためのパソコン塾 「ワード・エクセルの基礎からの活用」	・参加者(実績延べ):27名 ・開催日:6月4日(火)11日(火)18日(火)25日(火)7月2日(火) 10月1日(火)8日(火)15日(火)22日(火)29日(火) 2月4日(火)18日(火)25日(火)3月4日(火)11日(火)
年賀状作成講座	・参加者:5名 ・開催日:11月19日(火)・26日(火)
知って得する講座 「しっかり食べて低栄養予防」	・参加者:17名 ・開催日:11月26日(火)

・行事

文化祭 10月24日(木)・25日(金)	・来場者数 219人 作品展:教室+サークル 計71名 演芸発表:教室+サークル+個人 計80名
七夕まつり 6月27日(木)	・来場者、出演者数 計89名
ひな祭り 2月27日(木)	・来場者、出演者数 計188名

・合同自衛消防・防災訓練

開催日 11月30日(木)

種別: 指定管理

今年度経費: 13,500,000 円
前年度経費: 10,243,000 円

17. 長房ふれあい館管理運営事業

市民相互の親睦と高齢者の福祉増進を図るため、会議室、集会室、娯楽室等の貸出と、浴室、電位治療器、マッサージ器等を提供した。令和6年7月1日から令和7年3月24日まで、大規模改修工事のため休館した。

・高齢者(60歳以上)施設(無料)

	個人利用者数	団体利用者数	利用者数合計	団体利用件数
令和6年度	7,915	2,238	10,153	382
令和5年度	33,012	8,732	41,744	1,513

・貸出、提供日時

内容	利用日	時間
個人利用 電位治療器、マッサージ	毎日	午前9時から午後4時まで
カラオケ、囲碁、将棋	毎週水・木・金曜日	午前9時から午後4時まで
浴室	毎週水・木・金曜日	午前11時から午後3時まで

・一般利用(有料)

	利用者数合計	団体利用件数
令和6年度	8,623	713
令和5年度	37,939	3,333

・貸出、提供日時

内容	利用日	時間
団体利用 娯楽施設の 空き部屋(浴室を除く)	毎日(水・木・金曜日の和室・ 娯楽室除く)	午前9時から午後9時30分まで

・自主事業(教室・行事・作品展)

・教室

大規模改修工事のため、実施せず

・文化祭

大規模改修工事のため、実施せず

・イベント・講座

4月15日(月):出前出張講座「フレイル予防」

5月11日(土):福の神オンステージ

6月16日(日):琴伝流大正琴演奏会

種別: 指定管理 今年度経費: 38,973,000 円
前年度経費: 38,983,000 円

18. 自動販売機設置事業

・設置台数、収益金額

	自動販売機		証明写真機	
	令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
自動販売機				
設置台数(台)	32	32	2	2
手数料収入(円)	12,839,712	13,032,620	1,275,372	1,013,348

・自動販売機の設置場所

八王子市役所本庁舎(6台)、八王子市役所職員会館(2台)、富士森体育館(3台)、富士森体育館分館(2台)、富士森テニスコート(3台)、八王子駅北口地下駐車場(4台)、市民球場(2台)、長房ふれあい館(1台)、八王子市営霊園(3台)、八王子市保健所(1台)、恩方老人憩の家(1台)、ケアホームいろどり(民有地 1台)、ウイングス(民有地 1台)、八王子保育専門学院(民有地 1台)、清明園(民有地 1台)

・自動販売機における助成金額: 1,500,000 円
 (内訳) 八王子市身体障害者福祉協会 300,000 円
 NPO法人 八王子視覚障害者福祉協会 300,000 円
 八王子市聴覚障害者協会 300,000 円
 八王子市手をつなぐ親の会 300,000 円
 八王子障害者協議会 300,000 円

・証明写真機の設置場所

八王子市役所本庁舎(1台)、八王子駅南口総合事務所(1台)

19. 共同募金運動に関する事業

(1) 赤い羽根共同募金運動

共同募金八王子地区協力会として共同募金運動地区募金を取りまとめ、東京都共同募金会へ送金した。

期日	実施状況		
年間		令和6年度	令和5年度
	目標額(円)	8,500,000	8,500,000
	達成額(円)	3,613,636	3,919,841
	達成率(%)	42.5%	46.1%
	協力団体：町会・自治会・管理組合、市内ライオンズクラブ、ロータリークラブ、八王子市シニアクラブ連合会、八王子市民生委員児童委員協議会等		

10月1日(火)八王子駅北口にて東京八王子ビートレインズや
障害者団体(にんじんの家・うらら工房八日町)と街頭募金を実施
10月2日(水)八王子駅北口にて寺町学童保育所と街頭募金を実施

(2) 赤い羽根共同募金地域配分

共同募金八王子地区協力会の共同募金配分推せん委員会において、地域配分(B配分)の申請を受付し、東京都共同募金会へ推せんに行った。

・申請受付締切	11月5日(火)		令和6年度	令和5年度
		受付団体数	45	46
・募金会への推せん日	2月3日(月)	配分申請額	6,870,000	7,235,000
		配分推せん額	2,540,000	2,960,000
		配分決定額	2,540,000	2,960,000